3

健診事業

3-1 健診事業

(1) 目的

疾病の早期発見及び疾病予防に対する意識の向上を図る。

(2) 健診の状況

(回・人)

	健診名称	内容	実施回数	受診者数
人間	間ドック	生活習慣病等を総合的に検査す る健診		9, 476
	内臓脂肪測定	インピーダンス法測定による検査		1, 572
	動脈硬化検査	血圧脈波による検査		2, 885
+	甲状腺検査	甲状腺機能ホルモンなどの検査		1, 370
オプ	BNP検査	心臓への負担の程度の検査		1,649
シ	胸部断層X線撮影	複数の角度から肺を撮影する検 査		1, 306
ョン	喀痰検査	喀痰細胞診検査		1, 559
検	胃がんリスク検査	ペプシノゲン検査とヘリコバク ター・ピロリ抗体検査	238	1,811
査	前立腺がん検査	PSA値の検査		3, 578
	腫瘍マーカー検査	主に肝臓、大腸、膵臓がんの検査		2, 679
	女性腫瘍マーカー検査	主に卵巣がんの検査		1, 186
骨细診師	密度検査(人間ドック受 寺)	超音波測定による検査		4, 940
	定健診・後期高齢者健診 間ドック受診時)	人間ドック受診者のうち市国民 健康保険・後期高齢者医療制度 加入者を対象としたメタボリッ ク健診		6, 505
脳	ドック	MRI・MRA・頸動脈超音波 検査など	238	857
骨细	密度検査	骨密度検査のみを希望する者に 月1回実施	12	94
₩ J	(2) 4\(\rightarrow\)	視触診と乳房X線撮影	99	2, 614
乳がん検査		医師会依頼による乳房X線撮影	49	439
子语	宮がん検査	内診と子宮頸部細胞診	99	2, 082
基型	本健診	労働安全衛生法に基づく健康診 断と同等の健診	238	3, 411
生活	舌習慣病予防健診	職域などで健診を受診する機会 の少ない人を対象とした特定健 診と同等の健診	8	8

(回・人)

健診名称	内 容	実施回数	受診者数
ヤング健診	 受診機会の少ない40歳未満を対	173	366
ヤング健診 (保健センター実施分)	象とした特定健診と同等の健診	5	107
特定健診	 市国民健康保険加入者を対象と	74	193
特定健診 (保健センター実施分)	したメタボリック健診	5	300
	計	1, 238	50, 987

表中、特に記載がないものは総合保健医療センターで実施

(3) 健診料金等

(円)

A0歳の市民				(円)
人間ドック 41歳以上の市民で市国民健康保険被保険者または後期高齢者医療被保険者は放比の市民上記以外の人場は、以上の市民上記以外の人場放比上の市民上記以外の人場が、上のの男性市民。ま★600		健診名称	対象者	料金
人間ドック または後期高齢者医療被保険者 7,000 41歳以上の市民 上記以外の人 17,000 内臓脂肪測定 40歳以上の市民 上記以外の人 1,000 動脈硬化検査 40歳以上の市民 上記以外の人 600 甲状腺検査 40歳以上の市民 上記以外の人 1,900 BNP検査 40歳以上の市民 上記以外の人 700 力 上記以外の人 1,400 上記以外の人 4,200 内商部断層 X線撮影 40歳以上の市民 上記以外の人 900 大記以外の人 1,900 大記以外の人 1,900 大記以外の人 1,400 上記以外の人 2,400 「うち、40・45・50・55・60・65・70・75歳の市民 1,400 上記以外の人 4,800 上記以外の人 4,800 上記以外の人 4,800 上記以外の人 4,800			40歳の市民	4,000
上記以外の人 31,000	人間	間ドック		7, 000
内臓脂肪測定			41歳以上の市民	17,000
内臓脂肪測定			上記以外の人	31,000
上記以外の人		中中的中间中	40歳以上の市民	1,000
野脈硬化検査			上記以外の人	2,000
田状腺検査 40歳以上の市民 1,900 上記以外の人 3,900 日 B N P検査 40歳以上の市民 700 上記以外の人 1,400 上記以外の人 2,100 上記以外の人 4,200 喀痰検査 40歳以上の市民 900 上記以外の人 1,900 検 目がんリスク検査 40歳以上の市民 2,400 上記以外の人 1,900 上記以外の人 1,900 上記以外の人 1,900 上記以外の人 40歳以上の市民 2,400 上記以外の人 4,800 上記以外の人 4,800		動脈頭ル於木	40歳以上の市民	600
中状腺検査		到抓役化的	上記以外の人	1, 300
上記以外の人 3,900 40歳以上の市民 700 上記以外の人 1,400 40歳以上の市民 2,100 上記以外の人 4,200 40歳以上の市民 900 上記以外の人 1,900 40歳以上の市民 900 上記以外の人 1,900 40歳以上の市民 2,400 1,900 1,400 上記以外の人 4,800 1,400 上記以外の人 4,800 50歳以上の男性市民 ★600 50歳以上の男性市民 ★600 ★600 1,900 1,400 1,		田化帕松木	40歳以上の市民	1,900
A		中小脉恢宜	上記以外の人	3, 900
上記以外の人	•	BNP検査	40歳以上の市民	700
シ 上記以外の人 4,200 す 40歳以上の市民 900 上記以外の人 1,900 検 40歳以上の市民 2,400 査 ずがんリスク検査 うち、40・45・50・55・60・65・70・75歳の市民 1,400 上記以外の人 4,800 前立腺がん検査 50歳以上の男性市民 ★600	才		上記以外の人	1, 400
シ 上記以外の人 4,200 40歳以上の市民 900 上記以外の人 1,900 本 間がんリスク検査 40歳以上の市民 2,400 上記以外の人 1,400 上記以外の人 4,800 前立腺がん検査 50歳以上の男性市民 ★600	プ	物如胀唇 V 纯 提 B	40歳以上の市民	2, 100
上記以外の人 1,900 検 40歳以上の市民 2,400 査 胃がんリスク検査 うち、40・45・50・55・60・65・70・75歳の市民 1,400 上記以外の人 4,800 が立腺がん検査 50歳以上の男性市民 ★600	シ		上記以外の人	4, 200
大 上記以外の人 1,900 技 40歳以上の市民 2,400 査 胃がんリスク検査 うち、40・45・50・55・60・65・70・75歳の市民 1,400 上記以外の人 4,800 前立腺がん検査 50歳以上の男性市民	ヨ		40歳以上の市民	900
査 胃がんリスク検査 うち、40・45・50・55・60・65・70・75歳の市民 1,400 上記以外の人 4,800 が立腹がん検査 50歳以上の男性市民 ★600	ン	"合"次快旦	上記以外の人	1,900
上記以外の人 4,800 前立腹がん検査 50歳以上の男性市民 ★600	検		40歳以上の市民	2, 400
前立腺がん検査 50歳以上の男性市民 ★600	查	胃がんリスク検査	うち、40・45・50・55・60・65・70・75歳の市民	1,400
前立眼がん検査			上記以外の人	4,800
削上豚がん快生 「コロタの用枠 2,200		- 最大明彩) 松木	50歳以上の男性市民	★ 600
上記以外の男性 2,300		別立派がが使宜	上記以外の男性	2, 300
腫瘍マーカー検査 40歳以上の市民 1,800			40歳以上の市民	1,800
上記以外の人 3,600		腫瘍マーガー検査	上記以外の人	3,600
女性腫瘍マーカー検査 40歳以上の女性市民 800			40歳以上の女性市民	800
上記以外の女性 1,600		女性 一月 一快宜	上記以外の女性	1,600

(円)

		(11)
健診名称	対象者	料 金
	50歳の市民	10,000
PV IS A	うち、人間ドック受診後3か月以内に受診する人	7,000
脳ドック	上記以外の市民	34, 000
	うち、人間ドック受診後3か月以内に受診する人	24, 000
# → //4=3\\	市民または、市内に事業所を有する事業主及	4, 500
基本健診	びその従業者	0.000
	上記以外の人	9,000
	40歳以上の市民で市国民健康保険及び後期	3,000
生活習慣病予防健診	高齢者医療の被保険者を除く	0,000
	上記以外の人	6,000
ヤング健診	18歳以上39歳以下の市民	500
特定健診	40歳以上の市国民健康保険被保険者	無料
	18歳以上の女性市民または30歳以上の男性	★ 600
骨密度検査	市民	★ 000
	人間ドックの受診者で上記以外の人	2, 900
 子宮がん検査	20歳以上の女性市民	★ 1, 300
丁呂がん使宜	人間ドックの受診者で上記以外の女性	5,000
 乳がん検査	30歳以上の女性市民	★ 1,700
41/14 12 1円 1日	人間ドックの受診者で上記以外の女性	3,000

表中の年齢は、当該年度中(4月~翌年3月)に迎える誕生日での年齢 次の人は★印の受診料金が免除

- 1 当該年度3月末日において70歳以上の人
- 2 当該年度3月末日において69歳以下で次のいずれかに該当する人
 - ア 市国民健康保険被保険者
 - イ 後期高齢者医療被保険者
 - ウ 生活保護などの被保護世帯等の人
 - エ 世帯全員が市民税非課税の人

(4) 健診別検査項目一覧表

ħ	倹査項目	人間ドック	脳 ドック	基本健診	特定健診	生活習 慣病予 防健診	ヤング健診
健康調査		•	•	•	•	•	•
MR I			•				
MRA			•				
頸動脈超音波			•				
診察		•		•	•	•	•
	身長	•	•	•	•	•	•
身体計測	体重	•	•	•	•	•	•
夕 冲 計 侧	標準体重	•	•	•	•	•	•
	腹囲	•	•	•	•	•	•

検査項目		人間ドック	脳ドック	基本健診	特定健診	生活習 慣病予 防健診	ヤング健診
肥満度		•	•	•	•	•	•
	BMI	•	•	•	•	•	•
	体脂肪率	•	•				
視力		•		•			
眼圧		•					
	動脈硬化性変化	•			A	A	
眼底	高血圧性変化	•			A	A	
100000	K-W	•			A	A	
	糖尿病性変化	•			A	A	
聴力	1000H z	•		•			
が応うよ	4000H z	•		•			
血圧	最高(収縮期)	•		•	•	•	•
ш.)-	最低(拡張期)	•		•	•	•	•
	白血球数	•		•	•	•	•
	赤血球数	•		•	•	•	•
	血色素量	•		•	•	•	•
	ヘマトクリット	•		•	•	•	•
血液一般	血小板数	•		•	•	•	•
1111.11文 一列文	MCV	•		•	•	•	•
	MCH	•		•	•	•	•
	MCHC	•		•	•	•	•
	白血球分画	•					
	血清鉄	•					
	総蛋白	•					
	アルブミン	•					
	A/G比	•					
	総ビリルビン	•					
肝機能	AST(GOT)	•		•	•	•	•
/T/按旧	ALT(GPT)	•		•	•	•	•
	γ -G T	•		•	•	•	•
	ALP	•					
	LD	•					
	コリンエステラーゼ	•					
膵機能	アミラーゼ	•					
心筋・筋疾患	СК	•					
	総コレステロール	•					
112.654	HDLコレステロール	•		•	•	•	•
脂質代謝	LDLコレステロール	•		•	•	•	•
	中性脂肪	•		•	•	•	•
糖代謝	空腹時血糖	•		•	•	•	•

	検査項目	人間ドック	脳ドック	基本健診	特定健診	生活習 慣病予 防健診	ヤング健診
	HbA1 c	•		•	•	•	•
	尿糖	•		•	•	•	•
	尿素窒素	•					
	クレアチニン	•		•	•	•	•
腎機能	シスタチンC	•					
	eGFRcreat	•		•	•	•	•
	尿アルブミン/Cr比	•					
	尿蛋白	•		•	•	•	•
	尿潜血	•		•	•	•	•
	ウロビリノーゲン	•					
	ケトン体	•					
F NA.	ビリルビン	•					
尿一般	рН	•					
	尿比重	•					
	亜硝酸塩	•					
	白血球	•					
	尿沈渣	•					
痛風	尿酸	•					
免疫反応	CRP	•					
光 校	RF	•					
	HB s 抗原	•					
□於外 □ 二	HCV抗体	•					
感染症	脂質抗体	•					
	TP抗体	•					
便潜血	2日法	•					
	肺活量	•					
	%肺活量	•					
마소사사스	努力性肺活量	•					
肺機能	努力性肺活量率	•					
	%1秒量	•					
	1秒率	•					
春秋) 香园	12誘導	•		•	•	•	•
安静心電図	心拍数	•		•	•	•	•
	正面	•		•			
胸部X線	側面	•					
	心胸郭比	•		•			
胃部X線 上部消化管		•					
腹部超音波		•					
40 沙土平川	ABO	•					
血液型	Rh	•					

	検査項目	人間ドック	脳 ドック	基本健診	特定健診	生活習 慣病予 防健診	ヤング健診
内臓脂肪	内臓脂肪面積	\triangle					
動脈硬化	ABI	\triangle					
到//// 10	ba PWV	\triangle					
	TSH	\triangle					
甲状腺	F T 3	\triangle					
	F T 4	\triangle					
BNP		\triangle					
胸部断層X線		\triangle					
喀痰細胞診		\triangle					
	ピロリ菌抗体定量	\triangle					
胃がんリスク	ペプシノゲン I	\triangle					
目がんソヘク	ペプシノゲンⅡ	\triangle					
	PG I/II	\triangle					
前立腺がん	PSA	\triangle					
	AFP	\triangle					
腫瘍マーカー	CEA	\triangle					
	C A 19-9	\triangle					
女性腫瘍マーカー	C A 125	\triangle					
骨密度	踵骨超音波						
乳がん検査	マンモグラフィ	0		0	0	0	0
子宮がん検査	頸部細胞診	0		0	0	0	0

□:人間ドックと同時に検査可能、骨密度:第2火曜日午後実施

■:脳ドックの検査項目について、3か月以内に人間ドックを受診している場合、重複する項目は省略

△:オプション設定

▲:前年度の健診結果により対象者が決定

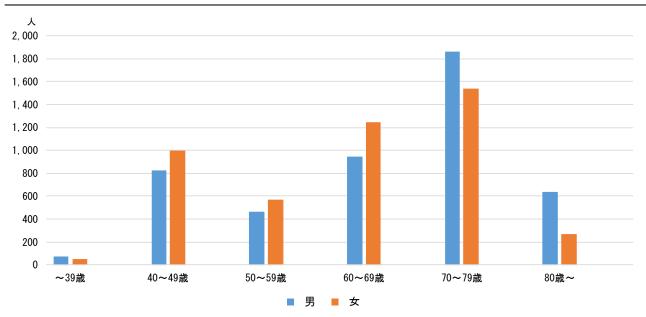
〇:水曜日のみ同時に検査可能

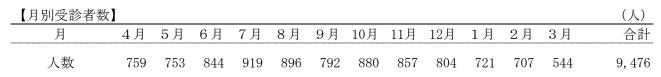
乳がん検査:火曜日午後、水曜日午後実施

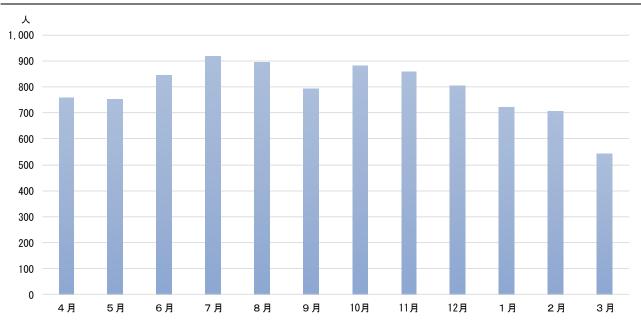
子宮がん検査:火曜日午後実施

3-1-1 人間ドック■

【年代別受診者数】							(人)
性別	~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70~79歳	80歳~	合計
男	72	822	463	943	1,862	636	4, 798
女	54	999	573	1, 244	1, 540	268	4, 678
合計	126	1, 821	1, 036	2, 187	3, 402	904	9, 476
構成比	1.33%	19. 22%	10. 93%	23. 08%	35. 90%	9. 54%	100.00%







⇒∧	安
ラシ	深

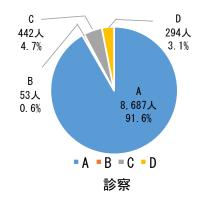
									(人)
	判定	性別	~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70~79歳	80歳~	合計
A	(異常なし)	男	72	786	443	883	1, 683	534	4, 401
		女	52	915	530	1, 160	1, 403	226	4, 286
В	(軽度異常)	男	0	6	1	5	13	4	29
		女	0	3	0	3	13	5	24
	(要観察)	男	0	23	13	29	71	35	171
		女	2	66	40	58	87	18	271
	(要医療)	男	0	7	6	26	95	63	197
D		女	0	15	3	23	37	19	97
	合計	男	72	822	463	943	1,862	636	4, 798
	`□`	女	54	999	573	1, 244	1,540	268	4,678

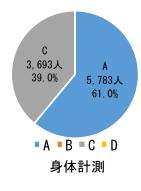
身体計測

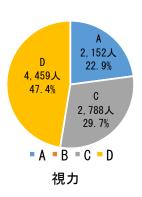
									(人)
	判定	性別	~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70~79歳	80歳~	合計
A	(異常なし)	男	49	433	213	462	984	358	2, 499
		女	39	733	408	868	1,056	180	3, 284
В	(軽度異常)	男	_	_	_	_	_	_	_
	(軽及共吊)	女	_	_	_	_	_	_	_
С	(要観察)	男	23	389	250	481	878	278	2, 299
		女	15	266	165	376	484	88	1, 394
D	(要医療)	男	_	_	_	_	_	_	_
D		女	_	_	_	_	_	_	_
	合計	男	72	822	463	943	1,862	636	4, 798
		女	54	999	573	1,244	1,540	268	4,678

視力

(人) 判定 80歳~ 性別 ~39歳 40~49歳 50~59歳 60~69歳 70~79歳 合計 男 39 256 250 1,094 358 163 28 A (異常なし) 女 168 1,058 22 396 289 173 10 男 B (軽度異常) 女 _ _ _ _ 男 19 224 312 605 152 1,458 146 C (要観察) 女 17 274171 382 431 55 1,330 男 14 239 154 370 983 448 2, 208 D (要医療) 女 327 232 562 15 917198 2, 251 男 72 821 463 938 1,838 628 4,760 合計 女 997 1,233 54 571 1,521 2634,639







π+-	Ι.
肥	\mathcal{T}
411.77	/.1

									(人)
	判定	性別	~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70~79歳	80歳~	合計
Λ	(異常なし)	男	69	718	331	468	479	61	2, 126
Α	(共市なし)	女	53	965	533	910	744	44	3, 249
В	(軽度異常)	男	_	_	_	_	_	_	_
D	(軽及共币)	女	_	_	_	_	_	_	_
С	(要観察)	男	2	26	32	81	148	34	323
	(安既祭)	女	0	12	14	92	153	24	295
D	(要医療)	男	1	77	100	389	1, 216	515	2, 298
D		女	1	22	25	236	631	194	1, 109
	合計	男	72	821	463	938	1,843	610	4, 747
	口百日	女	54	999	572	1,238	1,528	262	4,653

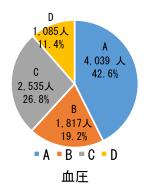
血圧

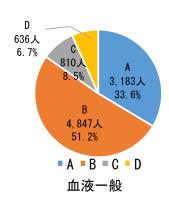
									(人)
	判定	性別	~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70~79歳	80歳~	合計
Λ	(異常なし)	男	59	553	218	351	484	127	1, 792
Α	(共市なし)	女	53	821	356	543	428	46	2, 247
В	(軽度異常)	男	8	125	102	201	409	141	986
ъ	(軽及共市)	女	1	101	90	277	313	49	831
C	(要観察)	男	4	112	105	285	671	244	1, 421
	(女既宗)	女	0	53	93	289	570	109	1, 114
D	(要医療)	男	1	32	38	106	298	124	599
	(安区原)	女	0	24	34	135	229	64	486
	合計	男	72	822	463	943	1,862	636	4, 798
		女	54	999	573	1,244	1,540	268	4,678

血液一般

(人) 判定 性別 ~39歳 40~49歳 50~59歳 60~69歳 70~79歳 80歳~ 合計 男 1,375 A (異常なし) 女 1,808 男 2,762 1,090 B (軽度異常) 女 2,085 男 C (要観察) 女 男 D (要医療) 女 男 4,798 1,862 合計 女 1,244 1,540 4,678







肝	F模	後旨	iE

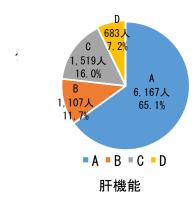
									(人)
	判定	性別	~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70~79歳	80歳~	合計
Δ.	(異常なし)	男	46	418	216	541	1, 165	343	2, 729
Α	(共市なし)	女	41	778	433	925	1,095	166	3, 438
В	(軽度異常)	男	11	138	91	165	245	72	722
D	(軽及共币)	女	6	99	45	107	113	15	385
C	(要観察)	男	11	121	81	136	309	176	834
С	(安観祭)	女	6	96	68	176	268	71	685
	(冊匠房)	男	4	145	75	101	143	45	513
D	D(要医療)	女	1	26	27	36	64	16	170
	△≟↓	男	72	822	463	943	1,862	636	4, 798
	合計	女	54	999	573	1, 244	1,540	268	4,678

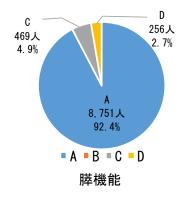
膵機能

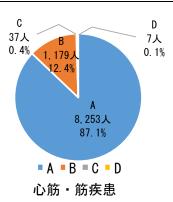
									(人)
	判定	性別	~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70~79歳	80歳~	合計
Δ.	(異常なし)	男	68	781	432	872	1,648	565	4, 366
А	(共币なし)	女	52	961	536	1, 162	1, 433	241	4, 385
В	(軽度異常)	男	_	_	_	_	_	_	_
D	(軽及乗吊)	女	_	_	_	_	_	_	_
C	(要観察)	男	3	32	24	49	130	38	276
	(安既祭)	女	1	29	26	61	65	11	193
D	(要医療)	男	1	9	7	22	84	33	156
	(安区原)	女	1	9	11	21	42	16	100
	合計	男	72	822	463	943	1,862	636	4, 798
	'⊟' ≣ T	女	54	999	573	1, 244	1,540	268	4,678

心筋・筋疾患

(人) 性別 80歳~ 判定 ~39歳 40~49歳 50~59歳 60~69歳 70~79歳 合計 男 1,596 4, 144 A (異常なし) 女 1,099 1,351 4, 109 男 B (軽度異常) 女 男 C (要観察) 女 男 D (要医療) 女 男 4,798 1,862 合計 女 1,244 1,540 4,678







旧口	質	4	抽
ガロ	· 展 ·	ΊV	砂川

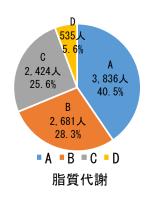
									(人)
	判定	性別	~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70~79歳	80歳~	合計
Α	(異常なし)	男	31	262	135	318	795	305	1,846
Α	(共市なし)	女	39	599	204	417	603	128	1,990
В	(軽度異常)	男	22	232	123	293	546	163	1, 379
Ъ	(軽及共市)	女	7	223	146	383	468	75	1,302
С	(要観察)	男	17	247	162	280	423	131	1, 260
	(安既宗)	女	4	141	182	374	410	53	1, 164
D	(西区宏)	男	2	81	43	52	98	37	313
	D(要医療)	女	4	36	41	70	59	12	222
	合計	男	72	822	463	943	1,862	636	4, 798
	□ п	女	54	999	573	1,244	1,540	268	4,678

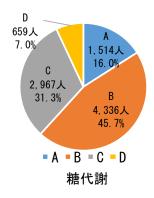
糖代謝

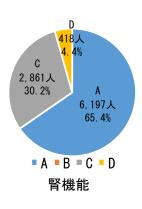
									(人)
	判定	性別	~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70~79歳	80歳~	合計
Δ.	(異常なし)	男	26	233	66	96	153	38	612
A	(共币なし)	女	30	485	136	117	105	29	902
В	(軽度異常)	男	39	436	226	384	731	260	2,076
Ъ	(軽及共市)	女	21	452	314	649	707	117	2, 260
C	(要観察)	男	7	128	128	357	735	263	1,618
	(女既宗)	女	3	61	113	435	642	95	1, 349
D	(西区宏)	男	0	25	43	106	243	75	492
ט	D(要医療)	女	0	1	10	43	86	27	167
	合計	男	72	822	463	943	1,862	636	4, 798
		女	54	999	573	1,244	1,540	268	4,678

腎機能

(人) 80歳~ 判定 性別 ~39歳 40~49歳 50~59歳 60~69歳 70~79歳 合計 男 69 738 368 603 2,858 869 211 A (異常なし) 女 48 876 476 914 3, 339 915 110 男 B (軽度異常) 女 _ 男 3 79 309 840 1,627 85 311 C (要観察) 1, 234 女 6 116 90 317575 130 男 0 5 10 31 153 114 313 D (要医療) 女 0 7 7 50 28 13 105 男 72 822 4,798 463 943 1,862 636 合計 女 999 573 268 54 1,244 1,540 4,678







尿	 船
///\	川又

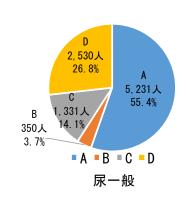
//11	<u> </u>								(人)
	判定	性別	~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70~79歳	80歳~	合計
Λ	(異常なし)	男	56	597	330	646	1, 169	346	3, 144
Α	(共市なし)	女	23	454	278	574	651	107	2,087
В	(軽度異常)	男	2	49	29	52	107	23	262
Ъ	(軽及共市)	女	2	25	17	22	21	1	88
C	(要観察)	男	8	107	64	117	251	93	640
	(安既祭)	女	10	139	89	181	240	32	691
D	(要医療)	男	5	67	38	125	329	168	732
	(安区原)	女	19	379	187	464	623	126	1,798
	合計	男	71	820	461	940	1, 856	630	4,778
		女	54	997	571	1, 241	1,535	266	4,664

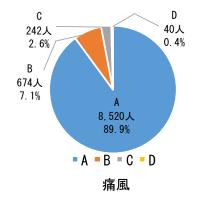
痛風

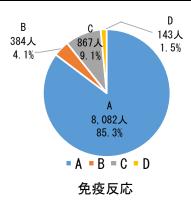
									(人)
	判定	性別	~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70~79歳	80歳~	合計
Α	(異常なし)	男	60	639	362	768	1, 579	538	3, 946
A	(共币なし)	女	54	993	563	1, 218	1, 495	251	4, 574
В	(軽度異常)	男	4	123	69	129	213	70	608
D	(軽及共币)	女	0	0	9	12	35	10	66
C	(要観察)	男	4	46	29	42	60	24	205
	(安既祭)	女	0	6	1	13	10	7	37
D	(要医療)	男	4	14	3	4	10	4	39
	D (女	0	0	0	1	0	0	1
	合計	男	72	822	463	943	1,862	636	4, 798
		女	54	999	573	1, 244	1,540	268	4,678

免疫反応

(人) 判定 性別 ~39歳 40~49歳 50~59歳 60~69歳 70~79歳 80歳~ 合計 男 1,559 4,055 A (異常なし) 女 4,027 1,046 1,336 男 B (軽度異常) 女 男 C (要観察) 女 男 D (要医療) 女 男 4,798 1,862 合計 女 1,244 1,540 4,678







	3/L	
HV.	<i>{//</i> L	北
がみ	*	211

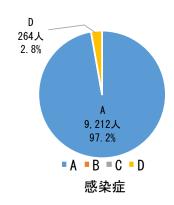
									(人)
	判定	性別	~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70~79歳	80歳~	合計
Λ	(異常なし)	男	72	802	449	917	1, 786	615	4, 641
Α	(共市なし)	女	54	983	563	1, 215	1, 495	261	4, 571
В	(軽度異常)	男	_	_	_	_	_	_	_
D	(軽及共吊)	女	_	_	_	_	_	_	_
C	(無知象)	男	_	_	_	_	_	_	_
	(要観察)	女	_	_	_	_	_	_	_
D	(要医療)	男	0	20	14	26	76	21	157
D	(安医療)	女	0	16	10	29	45	7	107
	合計	男	72	822	463	943	1,862	636	4, 798
	`□`	女	54	999	573	1, 244	1,540	268	4,678

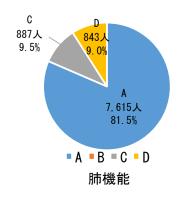
肺機能

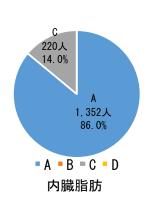
									(人)
	判定	性別	~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70~79歳	80歳~	合計
Λ	(異常なし)	男	64	716	379	680	1, 247	381	3, 467
A	(共币なし)	女	43	946	529	1, 114	1, 302	214	4, 148
В	(軽度異常)	男	_	_	_	_	_	_	_
D	(軽及共币)	女	_	_	_	_	_	_	_
C	(要観察)	男	5	63	48	141	276	103	636
	(安既祭)	女	6	24	24	69	107	21	251
D	(要医療)	男	1	41	31	111	309	132	625
	(安区原)	女	5	28	18	48	98	21	218
	合計	男	70	820	458	932	1,832	616	4, 728
		女	54	998	571	1,231	1,507	256	4,617

内臓脂肪

(人) 判定 性別 ~39歳 50~59歳 60~69歳 80歳~ 合計 40~49歳 70~79歳 男 4 126 77 145 254 688 82 A (異常なし) 女 3 119 73 190 38 664 241 男 B (軽度異常) 女 _ 男 2 25 27 43 77 15 189 C (要観察) 女 0 4 3 7 12 5 31 男 D (要医療) 女 男 6 151 104 188 331 97 877 合計 女 3 123 76 197 253 43 695







動	朋	Ē.	碩	1	1
771	/4/	١,	$r \sim$	- 1	$\mathbf{\Box}$

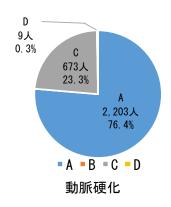
									(人)
	判定	性別	~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70~79歳	80歳~	合計
Λ	(異常なし)	男	2	173	122	252	465	111	1, 125
Α	(共市なし)	女	2	144	128	354	402	48	1,078
В	(軽度異常)	男	_	_	_	_	_	_	_
D	(軽及共币)	女	_	_	_	_	_	_	_
C	(要観察)	男	0	24	32	77	194	57	384
	(安既祭)	女	0	15	26	83	134	31	289
D	(要医療)	男	0	0	0	2	2	5	9
_	(安区原)	女	0	0	0	0	0	0	0
	合計	男	2	197	154	331	661	173	1,518
		女	2	159	154	437	536	79	1, 367

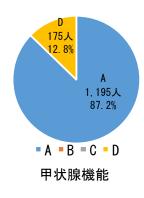
甲状腺機能

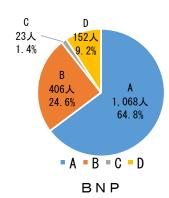
								(人)
判定	性別	~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70~79歳	80歳~	合計
A(異常なし)	男	1	94	74	117	231	62	579
A (異常なし)	女	2	146	92	173	175	28	616
B (軽度異常)	男	_	_	_	_	_	_	_
D (軽及共吊)	女	_	_	_	_	_	_	_
C (亜細索)	男	_	_	_	_	_	_	_
C (要観察)	女	_	_	_	_	_	_	_
D (要医療)	男	0	28	9	20	28	12	97
D (安区原)	女	1	22	11	23	17	4	78
合計	男	1	122	83	137	259	74	676
百百	女	3	168	103	196	192	32	694

BNP

(人) 判定 性別 60~69歳 80歳~ 合計 ~39歳 40~49歳 50~59歳 70~79歳 男 A (異常なし) 女 男 B (軽度異常) 女 男 C (要観察) 女 男 D (要医療) 女 男 合計 女







喀痰	細	胞	診
1717 ///	ЛΉ	711 7	U//

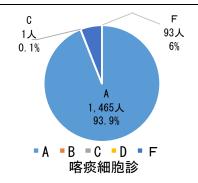
1470人/1470日10								(人)
判定	性別	~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70~79歳	80歳~	合計
A (異常なし)	男	3	165	91	168	461	149	1,037
A (共市なし)	女	2	52	40	112	196	26	428
B (軽度異常)	男	_	_	_	_	_	_	_
D (軽及共市)	女	_	_	_	_	_	_	_
C (要観察)	男	0	0	0	0	1	0	1
し (安観宗)	女	0	0	0	0	0	0	0
D (要医療)	男	0	0	0	0	0	0	0
D (安区原)	女	0	0	0	0	0	0	0
F (判定不能)	男	0	12	6	14	18	7	57
「刊足小貼」	女	0	9	3	7	14	3	36
合計	男	3	177	97	182	480	156	1,095
□ FI	女	2	61	43	119	210	29	464

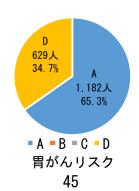
胃がんリスク

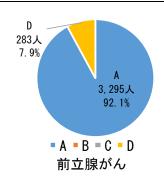
									(人)
	判定	性別	~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70~79歳	80歳~	合計
	(異常なし)	男	5	241	67	94	133	15	555
A	(共币なし)	女	0	340	73	96	114	4	627
В	(軽度異常)	男	_	_	_	_	_	_	_
Б	(軽及共吊)	女	_	_	_	_	_	_	_
C	(西知家)	男	_	_	_	_	_	_	_
С	(要観察)	女	_	_	_	_	_	_	_
D	(要医療)	男	1	73	37	52	109	33	305
	(安区原)	女	1	105	44	62	102	10	324
	合計	男	6	314	104	146	242	48	860
	口目	女	1	445	117	158	216	14	951

前立腺がん

(人) 性別 判定 ~39歳 40~49歳 50~59歳 60~69歳 70~79歳 80歳~ 合計 A (異常なし) 男 11 151 358 781 1,533 461 3, 295 B (軽度異常) 男 C (要観察) 男 D (要医療) 男 0 3 6 61 73 283 140 合計 男 11 154 364 842 1,673 534 3,578





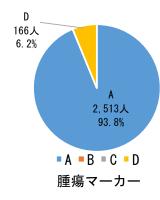


腫瘍マーカー

									(人)
	判定	性別	~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70~79歳	80歳~	合計
Λ	(異常なし)	男	8	220	152	303	544	128	1, 355
Α	(共市なし)	女	7	216	159	366	361	49	1, 158
В	(軽度異常)	男	_	_	_	_	_	_	_
D	(軽及共币)	女	_	_	_	_	_	_	_
C	(要観察)	男	_	_	_	_	_	_	_
С	(安既祭)	女	_	_	_	_	_	_	_
D	(要医療)	男	0	7	8	29	38	15	97
	(安区原)	女	0	8	7	20	27	7	69
	合計	男	8	227	160	332	582	143	1, 452
		女	7	224	166	386	388	56	1, 227

女性腫瘍マーカー

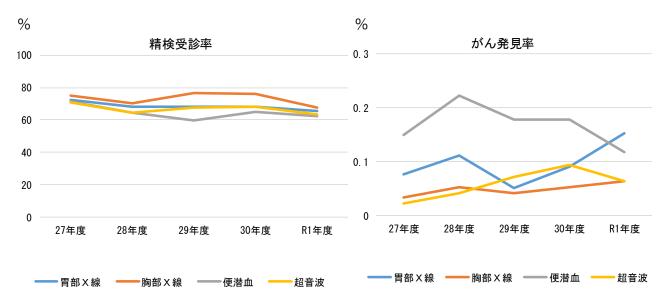
									(人)
	判定	性別	~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70~79歳	80歳~	合計
A	(異常なし)	女	5	268	168	356	332	39	1, 168
В	(軽度異常)	女	_	_	_	_	_	_	_
С	(要観察)	女	_	-	_	_	-	_	_
	(要医療)	女	2	11	2	1	1	1	18
	合計	女	7	279	170	357	333	40	1, 186





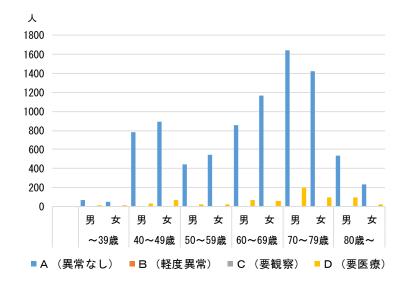
年度別精密検査分析

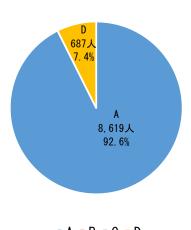
検査	年度	受診者数	要精検者数	要精検率	精検受診者数	精検受診率	精密核	(査結	艮(人)	がん発見率	陽性反応
快重	中及	(人)	(人)	(%)	(人)	(%)	異常なし	がん	がん以外	(%)	的中度(%)
	27	7, 763	638	8. 22	460	72.10	33	6	421	0.08	0.94
胃 部	28	8,042	658	8. 18	448	68.09	36	9	403	0.11	1.37
X Th	29	7, 887	496	6. 29	337	67.94	32	4	301	0.05	0.81
線	30	7, 662	451	5.89	307	68.07	17	7	283	0.09	1.55
,,,,	1	7, 226	752	10.41	494	65. 69	35	11	448	0.15	1.46
H/	27	8, 691	169	1.94	127	75. 15	34	3	90	0.03	1.78
胸如	28	9, 462	184	1.94	129	70.11	35	5	89	0.05	2.72
部 X	29	9, 494	588	6. 19	450	76. 53	134	4	312	0.04	0.68
線	30	9, 505	397	4. 18	302	76.07	83	5	214	0.05	1. 26
,,,,,	1	9, 360	244	2.61	165	67.62	39	6	120	0.06	2.46
	27	8, 670	685	7. 90	489	71.39	122	13	354	0. 15	1.90
便	28	9, 448	728	7.71	469	64. 42	142	21	306	0.22	2.88
潜	29	9, 491	714	7. 52	427	59.80	121	17	289	0.18	2.38
Ш.	30	9, 492	648	6.83	422	65.12	113	17	292	0.18	2.62
	1	9, 306	687	7. 38	427	62.15	123	11	293	0.12	1.60
	27	8, 778	615	7.01	436	70.89	80	2	354	0.02	0.33
超	28	9, 563	694	7. 26	447	64.41	88	4	355	0.04	0.58
音	29	9,623	922	9. 58	623	67.57	131	7	485	0.07	0.76
波	30	9, 629	939	9. 75	642	68.37	166	9	467	0.09	0.96
	1	9, 475	810	8. 55	514	63.46	159	6	349	0.06	0.74



<u>便潜血</u>

【検査結果】														(人)
判定	~	39歳	40~	49歳	50~	- 59歳	60	~69歳	70	~79歳	80)歳~	ŕ	合計
刊足	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
A (異常なし)	67	48	781	890	439	542	851	1, 171	1,640	1,425	531	234	4, 309	4,310
B (軽度異常)	-	-	_	-	-	-	_	_	-	-	-	-	-	_
C (要観察)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
D (要医療)	2	5	34	64	20	19	70	60	200	96	92	25	418	269
合計	69	53	815	954	459	561	921	1, 231	1,840	1,521	623	259	4, 727	4, 579

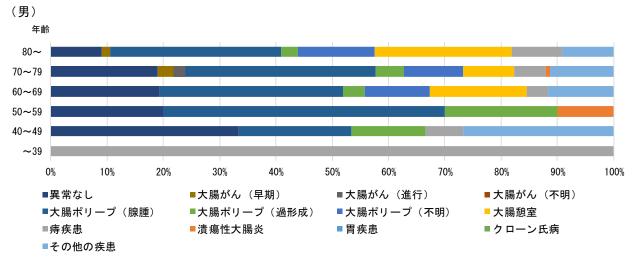


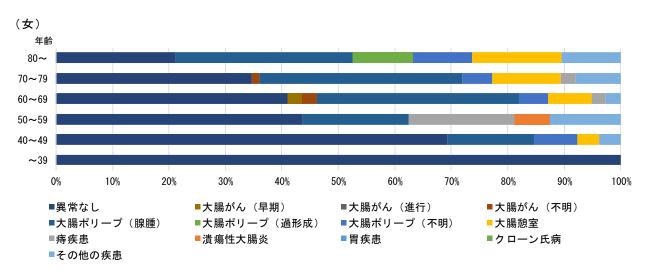


便潜血

【精密検査結果】														(件)
年齢・性別	~	39歳	40∼	49歳	50~	59歳	60~	69歳	70~	79歳	80	歳~	合	計
平園 - 江方	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
要精検者数	2	5	34	64	20	19	70	60	200	96	92	25	418	269
精検受診者数	1	2	14	26	9	15	49	38	131	71	56	15	260	167
異常なし	0	2	5	18	2	7	10	16	27	26	6	4	50	73
大腸がん (早期)	0	0	0	0	0	0	0	1	4	0	1	0	5	1
大腸がん (進行)	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	3	0
大腸がん (不明)	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	2
大腸ポリープ (腺腫)	0	0	3	4	5	3	17	14	48	27	20	6	93	54
大腸ポリープ (過形成)	0	0	2	0	2	0	2	0	7	0	2	2	15	2
大腸ポリープ (不明)	0	0	0	2	0	0	6	2	15	4	9	2	30	10
大腸憩室	0	0	0	1	0	0	9	3	13	9	16	3	38	16
痔疾患	1	0	1	0	0	3	2	1	8	2	6	0	18	6
潰瘍性大腸炎	0	0	0	0	1	1	0	0	1	0	0	0	2	1
胃疾患	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
クローン氏病	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他の疾患	0	0	4	1	0	2	6	1	16	6	6	2	32	12

複数回答あり





便潜血

【精密検査結果5年	三比較 】				(人)
年度	H27年	H28年	H29年	H30年	R1年
要精検者数	685	728	714	648	687
精検受診者数	489	469	427	422	427
精検受診率(%)	71. 4	64. 4	59.8	65. 1	62. 2
		(上段)回	答数 (下段)回]答内訳率	
田光头	122	142	121	113	123
異常なし	23. 51%	28.86%	26. 08%	24. 73%	26. 57%
大腸がん(早期)	8	11	8	11	6
人肠かん (平朔)	1.54%	2.24%	1. 72%	2. 41%	1.30%
大腸がん (進行)	4	9	7	5	3
八吻(1)	0.77%	1.83%	1.51%	1.09%	0.65%
大腸がん(不明)	1	1	2	1	2
	0. 19%	0. 20%	0. 43%	0. 22%	0. 43%
大腸ポリープ(腺腫)	164	142	137	141	147
	31. 60%	28. 86%	29. 53%	30. 85%	31. 75%
大腸ポリープ(過形成)	32	22	33	24	17
	6. 17%	4. 47%	7. 11%	5. 25%	3. 67%
大腸ポリープ (不明)	61	36	27	34	40
	11. 75%	7. 32%	5. 82%	7. 44%	8. 64%
大腸憩室	62	64	58	51	54
7 (107)	11. 95%	13. 01%	12.50%	11. 16%	11. 66%
痔疾患	39	43	31	33	24
	7. 51%	8.74%	6.68%	7. 22%	5. 18%
潰瘍性大腸炎	4	4	4	6	3
	0.77%	0.81%	0.86%	1.31%	0.65%
胃疾患	0	0 00%	0 00%	0 00%	0 00%
	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%
クローン氏病	0 00%	2	0 00%	1	0 00%
	0.00%	0.41%	0.00%	0. 22%	0.00%
その他の疾患	22	16	36 7. 76%	37	0.50%
	4. 24%	3. 25%	7. 76%	8. 10%	9.50%

便潜血検査の受診者数は、男性4,727人、女性4,579人で総受診者数は9,306人であり、判定別の男女計数はA(異常なし)8,619人(92.6%)、D(要医療)は687人(7.4%)であった。

D(要医療)のうち、精検受診者数は427人であり、精検受診率*1は62.2%であった。また、がん発見率*2は0.12%、陽性反応的中度*3は1.60%であった。

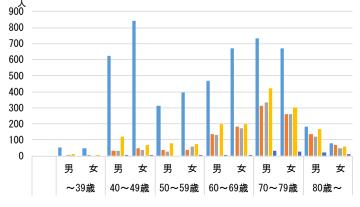
^{*1} 精検受診率とは、D (要医療) のうち精密検査を受けた者の割合

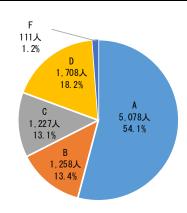
^{*2} がん発見率とは、総受診者のうちがんが発見された者の割合

^{*3} 陽性反応的中度とは、D (要医療) のうちがんが発見された者の割合

眼底・眼圧

【検査結果】														(人)
判定	~	39歳	40~	- 49歳	50~	- 59歳	60	~69歳	70	~79歳	80	0歳~	1	合計
刊化	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
A (異常なし)	55	46	624	840	312	398	467	668	735	673	181	79	2, 374	2, 704
B (軽度異常)	0	4	35	47	39	38	134	183	315	261	134	68	657	601
C (要観察)	3	0	34	36	29	58	133	171	334	261	120	48	653	574
D (要医療)	13	4	123	69	80	75	196	200	420	302	168	58	1,000	708
F (判定不能)	0	0	1	2	0	1	9	8	31	25	22	12	63	48
合計	71	54	817	994	460	570	939	1,230	1,835	1,522	625	265	4, 747	4,635



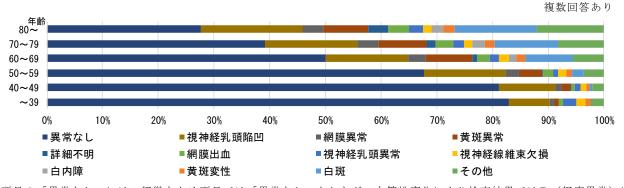


■A(異常なし)■B(軽度異常)■C(要観察)

■ D (要医療) ■ F (判定不能)

- A - B - C - D - F

【所見】														(件)
正日	~	39歳	40~	- 49歳	50~	- 59歳	60	~69歳	70~	79歳	80	歳~	1	合計
所見	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
異常なし	55	47	626	846	313	400	472	674	752	680	192	80	2, 410	2, 727
視神経乳頭陥凹	8	1	115	71	67	87	158	181	354	251	128	50	830	641
網膜異常	1	0	9	10	11	14	36	37	80	59	26	12	163	132
黄斑異常	1	0	19	11	20	24	85	106	192	124	63	15	380	280
詳細不明	0	0	1	2	1	1	11	10	33	26	23	13	69	52
網膜出血	1	0	7	4	10	9	22	28	63	51	30	7	133	99
視神経乳頭異常	2	1	5	14	3	6	15	23	41	30	21	4	87	78
視神経線維束欠損	1	1	12	6	7	9	24	18	34	25	11	3	89	62
白内障	0	0	0	0	0	0	12	17	39	42	14	7	65	66
黄斑変性	0	1	7	4	7	5	23	17	37	30	17	4	91	61
白斑	0	0	4	4	9	12	83	110	204	207	74	69	374	402
その他	0	3	17	21	21	17	49	78	170	132	90	29	347	280

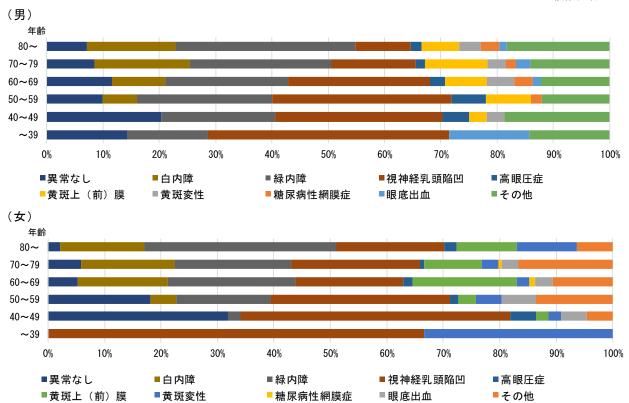


所見の「異常なし」には、軽微なため所見では「異常なし」としたが、血管性変化により検査結果ではB(軽度異常)になる場合を含みます。また、片側の所見が「詳細不明」の場合、もう片側が「異常なし」であっても検査結果はF(判定不能)となります。

眼底・眼圧

【精密検査結果】														(件)
年齢・性別	~	39歳	40~	~49歳	50~	- 59歳	60~	~69歳	70~	~79歳	8	0歳~	É	計
—————————————————————————————————————	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
要精検者数	13	4	123	69	80	75	196	200	420	302	168	58	1000	708
精検受診者数	7	3	59	44	43	57	121	153	280	217	108	35	618	509
異常なし	1	0	13	14	5	12	17	10	30	16	11	1	77	53
白内障	0	0	0	0	3	3	14	30	60	46	24	7	101	86
緑内障	1	0	13	1	12	11	32	43	89	57	49	16	196	128
視神経乳頭陥凹	3	2	19	21	16	21	37	36	53	63	15	9	143	152
高眼圧症	0	0	3	2	3	1	4	3	6	2	3	1	19	9
黄斑上(前)膜	0	0	2	1	4	2	11	35	39	28	10	5	66	71
黄斑変性	0	1	2	1	0	3	7	4	12	8	6	5	27	22
糖尿病性網膜症	0	0	0	0	1	0	5	2	6	2	5	0	17	4
眼底出血	1	0	0	2	0	4	2	6	9	8	2	0	14	20
その他	1	0	12	2	6	9	18	20	50	46	28	3	115	80

複数回答あり



眼底・眼圧

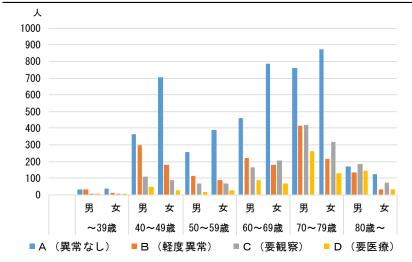
【精密検査結果5年	比較】				(人)
年度	H27年	H28年	H29年	H30年	R1年
要精検者数	1, 305	1,601	1, 708	1, 888	1, 708
精検受診者数	899	1, 110	1, 129	1, 278	1, 127
精検受診率(%)	68. 9	69. 3	66. 1	67. 7	66. 0
		(上段)回	答数 (下段)回	回答内訳率	
異常なし	101	115	112	158	130
※ 加・な C	9. 22%	8. 38%	7. 99%	9.83%	9. 29%
白内障	136	192	217	226	187
口1 11本	12. 42%	13. 98%	15. 49%	14. 06%	13. 36%
禄内障	257	317	307	313	324
	23. 47%	23. 09%	21. 91%	19. 48%	23. 14%
相袖怒到 	191	290	296	354	295
DUTTIET 1200 PRINTED	17. 44%	21. 12%	21. 13%	22.03%	21.07%
高眼圧症	21	24	22	31	28
F	1.92%	1. 75%	1. 57%	1. 93%	2.00%
黄斑上(前)膜	106	104	136	163	137
典処工 (刑) 厌	9. 68%	7. 57%	9. 71%	10. 14%	9. 79%
黄斑変性	43	53	58	70	49
——————	3. 93%	3.86%	4. 14%	4. 36%	3.50%
糖尿病性網膜症	29	34	32	30	21
相水/内往梢展症	2.65%	2. 48%	2. 28%	1.87%	1. 50%
明戊山布	28	20	35	30	34
眼底出血	2.56%	1. 46%	2. 50%	1.87%	2.43%
その他	183	224	186	232	195
て V /I世 - ・	16. 71%	16. 31%	13. 28%	14. 44%	13. 93%

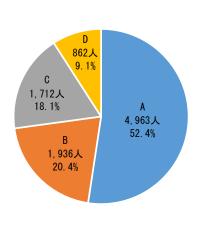
眼底検査、眼圧検査の受診者数は男性4,747人、女性4,635人で総受診者数は9,382人であり、判定別の男女計数はA(異常なし)は5,078人(54.1%)、B(軽度異常)は1,258人(13.4%)、C(要観察)は1,227人(13.1%)、D(要医療)は1,708人(18.2%)、F(判定不能)は111人(1.2%)であった。

D (要医療) のうち、精検受診者数は1,127人であり、精検受診率は66.0%であった。 また、平成30年度以前は、眼底検査と眼圧検査はそれぞれ単独で判定していたが、平成30年度から、 眼圧検査のデータは眼底写真を判定するための参考データと変更した。

心電図

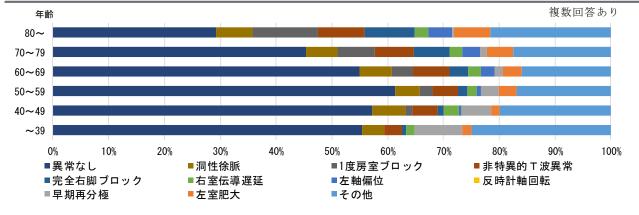
【検査結果】														(人)
判定	^	-39歳	40~	~49歳	50~	- 59歳	60	~69歳	70	~79歳	8	0歳~	1	合計
刊足	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
A (異常なし)	33	38	364	705	257	388	463	786	762	872	169	126	2,048	2,915
B (軽度異常)	32	11	299	179	116	90	222	182	416	218	136	35	1,221	715
C (要観察)	6	3	111	88	70	67	168	204	420	316	187	72	962	750
D (要医療)	1	2	48	27	20	28	90	71	264	132	144	35	567	295
合計	72	54	822	999	463	573	943	1, 243	1,862	1,538	636	268	4, 798	4,675





A	_ D	- 0	■ D
A	B	= C	D

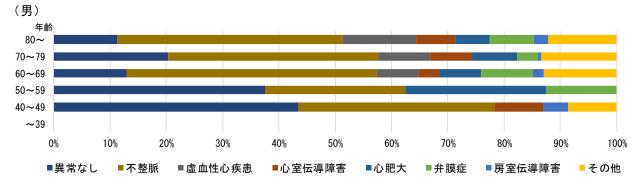
【所見】														(件)
	~	39歳	40~	49歳	50~	- 59歳	60	~69歳	70~	- 79歳	80)歳~	,	合計
川兄	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
異常なし	33	38	364	705	257	388	463	786	762	872	169	126	2,048	2, 915
洞性徐脈	4	1	74	37	24	23	78	52	150	50	54	11	384	174
1度房室ブロック	0	0	17	7	16	8	59	29	177	68	104	14	373	126
非特異的T波異常	2	2	27	58	16	32	35	113	99	150	53	32	232	387
完全右脚ブロック	0	1	19	1	10	8	54	23	169	61	77	13	329	107
右室伝導遅延	1	1	35	15	11	6	24	28	47	38	19	6	137	94
左軸偏位	0	0	8	2	6	3	34	19	87	25	33	9	168	58
反時計軸回転	0	0	1	0	0	0	0	2	0	2	0	0	1	4
早期再分極	11	0	93	5	32	1	24	9	36	7	4	0	200	22
左室肥大	2	0	22	6	21	12	46	32	108	65	50	15	249	130
その他	21	11	200	173	82	96	182	180	372	255	158	60	1,015	775

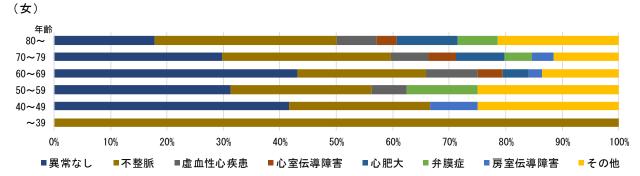


心電図

【精密検査結果】														(件)
年齢・性別	~	39歳	40∼	49歳	50~	59歳	60~	69歳	70~	79歳	80	歳~	É	計
中國「日本力」	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
要精検者数	1	2	48	27	20	28	90	71	264	132	144	35	567	295
精検受診者数	0	1	22	12	7	16	50	43	167	96	95	25	341	193
異常なし	0	0	10	5	3	5	7	19	38	31	13	5	71	65
不整脈	0	1	8	3	2	4	24	10	70	31	46	9	150	58
虚血性心疾患	0	0	0	0	0	1	4	4	17	7	15	2	36	14
心室伝導障害	0	0	2	0	0	0	2	2	14	5	8	1	26	8
心肥大	0	0	0	0	2	0	4	2	15	9	7	3	28	14
弁膜症	0	0	0	0	1	2	5	0	7	5	9	2	22	9
房室伝導障害	0	0	1	1	0	0	1	1	1	4	3	0	6	6
その他	0	0	2	3	0	4	7	6	25	12	14	6	48	31

複数回答あり





心電図

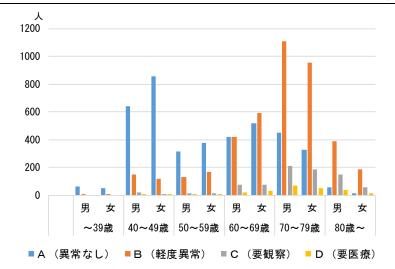
【精密検査結果5年	F比較 】				(人)
年度	H27年	H28年	H29年	H30年	R1年
要精検者数	720	772	708	817	862
精検受診者数	487	514	475	555	534
精検受診率(%)	67. 6	66. 6	67. 1	67. 9	61. 9
		(上段)回	答数 (下段)回	回答内訳率	
異常なし	120	112	118	145	136
共市なし	22. 39%	19.86%	22.61%	23. 97%	22.97%
不敢脈	187	231	212	237	208
不整脈	34. 89%	40.96%	40.61%	39. 17%	35. 14%
卡布林 2 左中	55	53	51	51	50
虚血性心疾患	10. 26%	9.40%	9.77%	8. 43%	8. 45%
入学仁道院宝	31	35	28	33	34
心室伝導障害	5. 78%	6. 21%	5. 36%	5. 45%	5. 74%
2. Hm →	43	31	36	48	42
心肥大	8. 02%	5.50%	6.90%	7. 93%	7. 09%
少時 停	28	29	24	30	31
弁膜症	5. 22%	5. 14%	4.60%	4. 96%	5. 24%
百岁广道阵虫	15	18	20	20	12
房室伝導障害	2.80%	3. 19%	3.83%	3. 31%	2.03%
7. 1h	57	55	33	41	79
その他	10. 63%	9. 75%	6. 32%	6. 78%	13. 34%

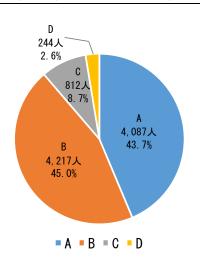
心電図検査の受診者数は男性4,798人、女性4,675人で総受診者数は9,473人であり、判定別の男女計数はA(異常なし)は4,963人(52.4%)、B(軽度異常)は1,936人(20.4%)、C(要観察)は1,712人(18.1%)、D(要医療)は862人(9.1%)であった。

D (要医療) のうち精検受診者数は534人であり、精検受診率は61.9%であった。

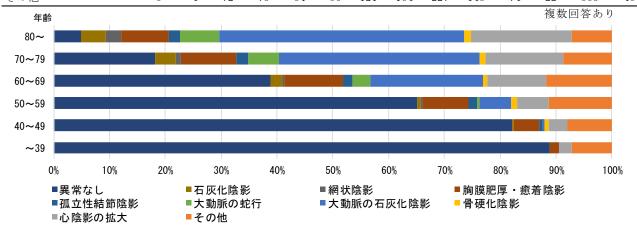
胸部X線

【検査結果】														(人)
判定	~	39歳	40~	-49歳	50~	-59歳	60	~69歳	70	~79歳	80	0歳~		合計
刊化	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
A (異常なし)	63	49	642	857	312	379	417	521	452	329	55	11	1,941	2, 146
B (軽度異常)	9	4	147	121	129	166	420	589	1, 106	955	388	183	2, 199	2,018
C (要観察)	0	0	22	8	16	14	78	78	209	184	146	57	471	341
D (要医療)	0	0	8	7	4	9	19	32	68	49	36	12	135	109
合計	72	53	819	993	461	568	934	1, 220	1,835	1,517	625	263	4,746	4,614



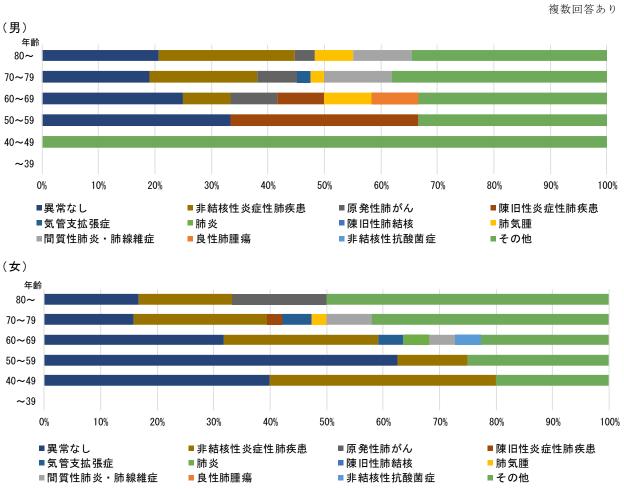


【所見】														(件)
15. FI	~	39歳	40~	-49歳	50~	-59歳	60~	-69歳	70~	- 79歳	80)歳~	1	合計
所見	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
異常なし	63	49	642	857	312	379	417	521	452	329	55	11	1, 941	2, 146
石灰化陰影	0	0	5	1	4	4	26	27	80	77	44	15	159	124
網状陰影	0	0	0	0	0	2	4	2	33	8	35	3	72	15
胸膜肥厚·癒着陰影	1	1	44	41	29	59	101	154	212	213	81	32	468	500
孤立性結節陰影	0	0	6	4	6	11	18	23	50	41	22	6	102	85
大動脈の蛇行	0	0	1	0	2	3	40	36	128	112	61	34	232	185
大動脈の石灰化陰影	0	0	3	3	25	34	225	266	845	693	401	188	1, 499	1, 184
骨硬化陰影	0	0	7	6	7	4	9	9	30	17	13	2	66	38
心陰影の拡大	3	0	46	16	22	39	67	186	217	380	128	115	483	736
その他	5	4	72	73	64	56	121	164	227	148	74	22	563	467



胸部X線

【精密検査結果】														(件)
年齢・性別	~	39歳	40∼	49歳	50~	59歳	60~	69歳	70~	79歳	80	歳~	合	計
十 图 1 三 万 1	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
要精検者数	0	0	8	7	4	9	19	32	68	49	36	12	135	109
精検受診者数	0	0	4	5	3	8	11	22	41	38	27	6	86	79
異常なし	0	0	0	2	1	5	3	7	8	6	6	1	18	21
非結核性炎症性肺疾患	0	0	0	2	0	1	1	6	8	9	7	1	16	19
原発性肺がん	0	0	0	0	0	0	1	0	3	0	1	1	5	1
陳旧性炎症性肺疾患	0	0	0	0	1	0	1	0	0	1	0	0	2	1
気管支拡張症	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2	0	0	1	3
肺炎	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
陳旧性肺結核	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
肺気腫	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1	2	0	4	1
間質性肺炎・肺線維症	0	0	0	0	0	0	0	1	5	3	3	0	8	4
良性肺腫瘍	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0
非結核性抗酸菌症	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
その他	0	0	4	1	1	2	4	5	16	16	10	3	35	27



胸部X線

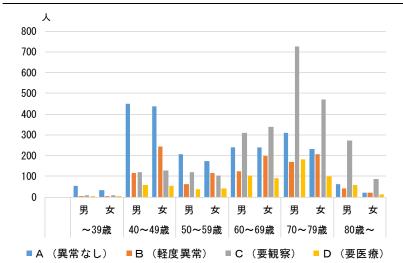
【精密検査結果5年比	:較】				(人)
年度	H27年	H28年	H29年	H30年	R1年
要精検者数	169	184	588	397	244
精検受診者数	127	129	450	302	165
精検受診率(%)	75. 1	70. 1	76. 5	76. 1	67. 6
		(上段)回答数	(下段)回答	 下内訳率	
異常なし	34	35	134	83	39
共市なし	24. 46%	31. 53%	28. 76%	26. 02%	23. 08%
非結核性炎症性肺疾患	30	39	68	61	35
サーバロ 12 JC JL エルド //C 心	21. 58%	35. 14%	14. 59%	19. 12%	20. 71%
肺がん	3	5	4	5	6
الم	2. 16%	4.50%	0.86%	1. 57%	3. 55%
陳旧性炎症性肺疾患	0	0	7	15	3
株 II	0.00%	0.00%	1. 50%	4. 70%	1. 78%
気管支拡張症	2	4	15	8	4
X 目 又加加加	1.44%	3.60%	3. 22%	2. 51%	2. 37%
肺炎	3	1	3	1	1
加沙	2. 16%	0.90%	0.64%	0.31%	0.59%
陳旧性肺結核	0	1	5	0	0
深口: 注帅: 福俊	0.00%	0.90%	1. 07%	0.00%	0.00%
肺気腫	1	4	21	8	5
加利里	0.72%	3.60%	4. 51%	2.51%	2.96%
間質性肺炎・肺線維症	5	2	19	18	12
间貝注加火 加冰莊沚	3.60%	1.80%	4. 08%	5.64%	7. 10%
卢	6	5	6	5	1
良性肺腫瘍	4. 32%	4.50%	1. 29%	1. 57%	0. 59%
北外长春	2	1	0	0	1
非結核性抗酸菌症	1. 44%	0.90%	0.00%	0.00%	0. 59%
7 0 lik	53	14	184	115	62
その他	38. 13%	12.61%	39. 48%	36. 05%	36. 69%

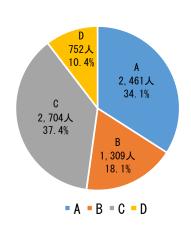
胸部 X 線検査の受診者数は男性4,746人、女性4,614人で総受診者数は9,360人であり、判定別の男女計数はA(異常なし)は4,087人(43.7%)、B(軽度異常)は4,217人(45.0%)、C(要観察)は812人(8.7%)、D(要医療)は244人(2.6%)であった。

D (要医療) のうち、精検受診者数は165人であり、精検受診率は67.6%であった。 また、がん発見率は0.06%、陽性反応的中度は2.46%であった。

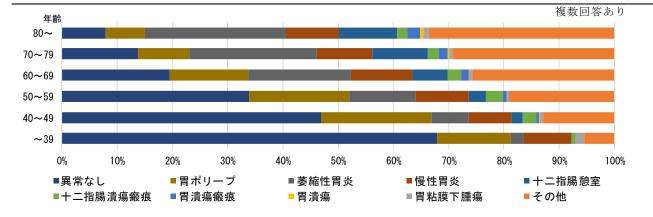
胃部X線

【検査結果】														(人)
判定	~	39歳	40~	49歳	50~	- 59歳	60~	-69歳	70~	~79歳	80	歳~	4	合計
刊	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
A(異常なし)	53	34	452	438	206	173	239	239	309	233	62	23	1, 321	1, 140
B (軽度異常)	5	4	117	243	62	117	124	198	171	207	40	21	519	790
C (要観察)	8	7	120	130	122	105	312	340	728	472	273	87	1, 563	1, 141
D (要医療)	3	5	59	56	36	43	105	91	181	98	60	15	444	308
合計	69	50	748	867	426	438	780	868	1,389	1,010	435	146	3,847	3, 379





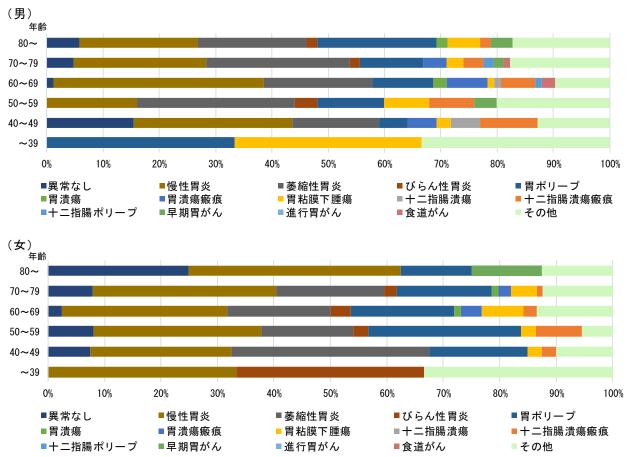
【所見】														(件)
	~	39歳	40~	49歳	50~	-59歳	60~	-69歳	70~	- 79歳	80)歳~	,	合計
기 ^년	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
異常なし	53	34	452	438	206	173	239	239	309	233	62	23	1, 321	1, 140
胃ポリープ	8	9	113	269	63	141	121	229	175	191	51	26	531	865
萎縮性胃炎	2	1	58	70	71	63	216	241	552	357	204	69	1, 103	801
慢性胃炎	5	6	86	61	64	44	150	122	255	141	84	20	644	394
十二指腸憩室	0	0	15	25	16	19	62	93	188	205	73	40	354	382
十二指腸潰瘍瘢痕	1	0	38	8	27	8	45	18	57	24	16	4	184	62
胃潰瘍瘢痕	0	0	4	4	2	4	25	7	51	8	23	2	105	25
胃潰瘍	0	0	2	1	0	0	2	1	10	1	5	1	19	4
胃粘膜下腫瘍	1	1	5	8	1	4	3	12	16	9	3	7	29	41
その他	3	4	93	151	56	158	213	417	566	589	235	126	1, 166	1, 445



胃部X線

													(件)
~	39歳	40~	49歳	50~	59歳	60~	69歳	70~	79歳	80	歳~	合	計
男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
3	5	59	56	36	43	105	91	181	98	60	15	444	308
2	3	31	36	18	33	67	65	119	72	41	7	278	216
0	0	6	3	0	3	1	2	8	7	3	2	18	17
0	1	11	10	4	11	31	24	40	29	11	3	97	78
0	0	6	14	7	6	16	15	43	17	10	0	82	52
0	1	0	0	1	1	0	3	3	2	1	0	5	7
1	0	2	7	3	10	9	15	19	15	11	1	45	48
0	0	0	0	0	0	2	1	0	1	1	0	3	2
0	0	2	0	0	0	6	3	7	2	0	0	15	5
1	0	1	1	2	1	1	6	5	4	3	0	13	12
0	0	2	0	0	0	1	0	0	0	0	0	3	0
0	0	4	1	2	3	5	2	6	1	1	0	18	7
0	0	0	0	0	0	1	0	3	0	0	0	4	0
0	0	0	0	1	0	0	0	3	0	2	1	6	1
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	2	0	2	0	0	0	4	0
1	1	5	4	5	2	8	11	30	11	9	1	58	30
	男 3 2 0 0 0 0 1 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	3 5 2 3 0 0 0 1 0 0 0 1 1 0 0 0 0 1 1 0 0 0 0 0	男 女 男 3 5 59 2 3 31 0 0 6 0 1 11 0 0 6 0 1 0 1 0 2 0 0 0 0 0 2 1 0 1 0 0 2 0 0 4 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	男女 女 男女 3 5 59 56 2 3 31 36 0 0 6 3 0 1 11 10 0 0 6 14 0 1 0 0 1 0 2 7 0 0 0 0 0 0 2 0 1 0 1 1 0 0 2 0 1 0 1 1 0 0 4 1 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	男 女 男 3 5 59 56 36 2 3 31 36 18 0 0 6 3 0 0 1 11 10 4 0 0 6 14 7 0 1 0 0 1 1 0 2 7 3 0 0 0 0 0 0 0 2 0 0 1 0 1 1 2 0 0 2 0 0 0 0 4 1 2 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	男 女 男 女 男 女 3 5 59 56 36 43 2 3 31 36 18 33 0 0 6 3 0 3 0 1 11 10 4 11 0 0 6 14 7 6 0 1 0 0 1 1 1 0 0 0 1 1 1 0 2 7 3 10 0 0 0 0 0 0 0 0 2 0 0 0 0 0 2 0 0 0 0 0 4 1 2 3 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	男 女 男 女 男 3 5 59 56 36 43 105 2 3 31 36 18 33 67 0 0 6 3 0 3 1 0 1 11 10 4 11 31 0 0 6 14 7 6 16 0 1 0 0 1 1 0 1 0 2 7 3 10 9 0 0 0 0 0 2 0 0 0 0 0 2 0 0 2 0 0 0 6 1 0 1 1 2 1 1 1 0 0 2 0 0 0 1 1 0 0 0 0	男 女 月 女 日 6 0 0 0 6 3 3 3 3 1 2 4 1 0 3 1 1 0 3 3 1 0 3 1 1 0 0 0 2 1 1 0 0 0 2	男 女 月 0 0 6 3 3 3 3 3 3 1 2 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 3 3 3 3 1 2	男 女 月 女 月 女 月 女 月 女 月 女 月 女 月 女 月 本 月 女 月	男 女 男 女 男 女 男 女 男 女 男 女 男 女 男 女 男 女 男 女 男 女 男 女 男 女 男 女 男 女 男 女 男 女 男 女 男 女 男 60 60 60 2 2 3 60 2 41 41 3 67 65 119 72 41 0 0 6 3 0 3 1 2 8 7 3 0 1 11 10 4 11 31 24 40 29 11 0 0 6 14 7 6 16 15 43 17 10 1 0 1 0 0 1 0 3 2 1 1 0 0	男 女 月 女 月 女 月 女 月 女 月 女 月 女 月 力 日 力 日 力 日 力 日 力 日 力 日	~39歳 40~49歳 50~59歳 60~69歳 70~79歳 80歳~ 合 男女男女男女男女男女男 男女男女男 男女男女男 男女男 女女男 男 女女男 日本 278

複数回答あり



胃部X線

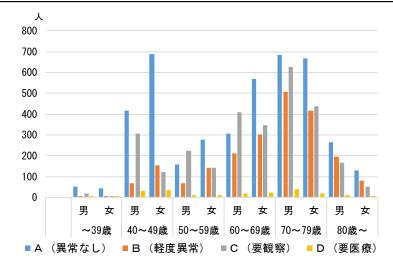
【精密検査結果5年	比較】				(人)
年度	H27年	H28年	H29年	H30年	R1年
要精検者数	638	658	496	451	752
精検受診者数	460	448	337	307	494
精検受診率(%)	72. 1	68. 1	67. 9	68. 1	65. 7
		(上段)回	答数 (下段)回	图答内訳率	
異常なし	33	36	32	17	35
共市なし	5.07%	6. 45%	7. 44%	4. 28%	5. 56%
慢性胃炎	176	195	138	112	175
反 江 月 火	27. 04%	34. 95%	32.09%	28. 21%	27. 78%
萎縮性胃炎	91	64	63	72	134
女师压自然	13. 98%	11. 47%	14. 65%	18. 14%	21. 27%
びらん性胃炎	6	7	8	5	12
	0. 92%	1. 25%	1. 86%	1. 26%	1. 90%
胃ポリープ	79	102	62	56	93
D 4. 2	12.14%	18. 28%	14. 42%	14. 11%	14. 76%
胃潰瘍	4	7	9	3	5
1.1 124 1/1/1	0.61%	1. 25%	2.09%	0. 76%	0. 79%
胃潰瘍瘢痕	20	18	13	21	20
1119////////	3.07%	3. 23%	3. 02%	5. 29%	3. 17%
胃粘膜下腫瘍	33	25	22	28	25
	5. 07%	4. 48%	5. 12%	7. 05%	3. 97%
十二指腸潰瘍	3	3	3	1	3
1 — 111/2/15/2/2	0.46%	0. 54%	0. 70%	0. 25%	0.48%
十二指腸潰瘍瘢痕	22	16	11	14	25
— 1 H 1/3/152 ///// //////	3. 38%	2.87%	2. 56%	3. 53%	3. 97%
十二指腸ポリープ	5	3	7	4	4
	0. 77%	0. 54%	1. 63%	1.01%	0. 63%
早期胃がん	5	2	1	6	7
	0. 77%	0.36%	0. 23%	1.51%	1.11%
進行胃がん	1	5	2	1	0
	0. 15%	0.90%	0.47%	0. 25%	0.00%
食道がん	0	2	1	0	4
	0.00%	0.36%	0. 23%	0.00%	0.63%
その他	173	73	58	57	88
	26. 57%	13. 08%	13. 49%	14. 36%	13. 97%

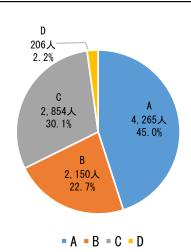
胃部X線検査の受診者数は男性3,847人、女性3,379人で総受診者数は7,226人であり、判定別の男女計数はA(異常なし)は2,461人(34.1%)、B(軽度異常)は1,309人(18.1%)、C(要観察)は、2,704人(37.4%)、D(要医療)は752人(10.4%)であった。

D (要医療) のうち精検受診者数は494人であり、精検受診率は65.7%であった。また、がん発見率は0.15%、陽性反応的中度は1.46%であった。

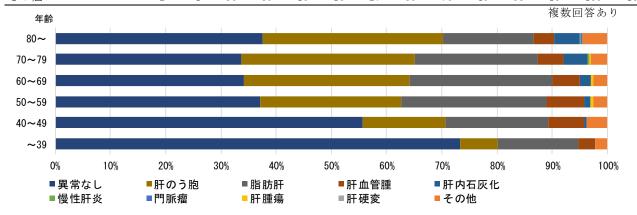
腹部超音波 肝臟

【検査結果】														(人)
判定	~	39歳	40~	49歳	50~	- 59歳	60~	~69歳	70	~79歳	80)歳~	1	合計
刊足	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
A (異常なし)	52	44	419	688	160	279	305	570	684	669	265	130	1,885	2, 380
B (軽度異常)	1	6	68	155	66	141	211	302	509	415	195	81	1,050	1, 100
C (要観察)	18	3	306	120	225	142	409	348	628	437	165	53	1,751	1, 103
D (要医療)	1	1	29	36	12	11	17	24	41	19	11	4	111	95
合計	72	54	822	999	463	573	942	1, 244	1,862	1,540	636	268	4, 797	4,678





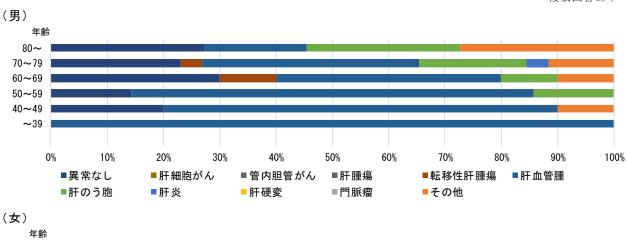
【所見】 (件) ~39歳 40~49歳 50~59歳 60~69歳 70~79歳 80歳~ 合計 所見 男 男 男 男 男 女 女 男 男 女 女 女 女 女 異常なし 1,885 2,380 肝のう胞 1,569 1,418 脂肪肝 1,554 肝血管腫 肝内石灰化 慢性肝炎 門脈瘤 肝腫瘍 肝硬変 その他

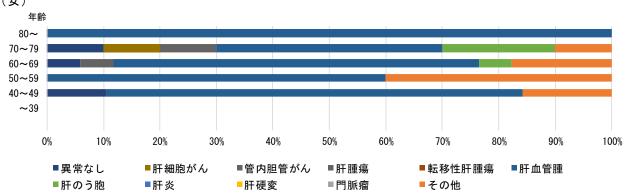


腹部超音波 肝臓

【精密検査結果】														(件)
年齢・性別	~	39歳	40~	49歳	50~	59歳	60~	69歳	70~	79歳	80	歳~	合	計
一一一一一一一	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
要精検者数	1	1	29	36	12	11	17	24	41	19	11	4	111	95
精検受診者数	1	0	10	18	6	5	11	18	26	11	9	1	63	53
異常なし	0	0	2	2	1	0	3	1	6	1	3	0	15	4
肝細胞がん	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
管内胆管がん	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
肝腫瘍	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	2
転移性肝腫瘍	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	2	0
肝血管腫	1	0	7	14	5	3	4	11	10	4	2	1	29	33
肝のう胞	0	0	0	0	1	0	1	1	5	2	3	0	10	3
肝炎	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0
肝硬変	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
門脈瘤	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	1	3	0	2	1	3	3	1	3	0	8	9

複数回答あり





腹部超音波 肝臓

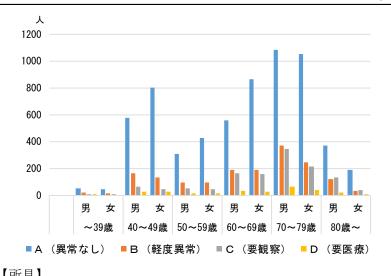
【精密検査結果5年	F比較 】				(人)
年度	H27年	H28年	H29年	H30年	R1年
要精検者数	166	172	213	261	206
精検受診者数	123	120	140	180	116
精検受診率(%)	74. 1	69.8	65. 7	69. 0	56. 3
		(上段)回	答数 (下段)回	可答内訳率	
異常なし	14	10	10	32	19
共市なし	10. 45%	7. 63%	6. 37%	16. 49%	16. 24%
肝臓がん	1	0	1	3	1
カー加段 ル・ハン	0.75%	0.00%	0.64%	1. 55%	0.85%
肝腫瘍	0	0	1	1	2
Л Л生 <i>1万</i>	0.00%	0.00%	0.64%	0. 52%	1.71%
転移性肝腫瘍	0	0	1	1	2
平4491工川川里1万	0.00%	0.00%	0.64%	0. 52%	1.71%
肝血管腫	64	77	79	105	62
刀 皿	47. 76%	58. 78%	50. 32%	54. 12%	52. 99%
肝のう胞	25	15	41	24	13
11 V	18.66%	11. 45%	26. 11%	12. 37%	11.11%
肝炎	1	2	1	1	1
71 9	0.75%	1.53%	0.64%	0. 52%	0.85%
肝硬変	0	1	2	1	0
刀下交交	0.00%	0.76%	1.27%	0. 52%	0.00%
門脈瘤	0	1	1	0	0
1/1/1/日	0.00%	0.76%	0.64%	0.00%	0.00%
その他	29	25	20	26	17
C 47 E	21.64%	19.08%	12.74%	13. 40%	14. 53%

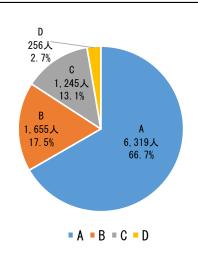
腹部超音波(肝臓)検査の受診者数は男性4,797人、女性4,678人で総受診者数は9,475人であり、判定別の男女計数はA(異常なし)は4,265人(45.0%)、B(軽度異常)は2,150人(22.7%)、C(要観察)は2,854人(30.1%)、D(要医療)は206人(2.2%)であった。

D (要医療) のうち精検受診者数は116人であり、精検受診率は56.3%であった。 また、がん発見率は0.03%、陽性反応的中度は1.46%であった。

腹部超音波 胆のう

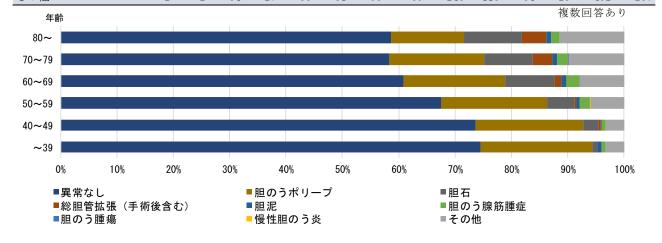
【検査結果】														(人)
判定	~	39歳	40~	- 49歳	50~	- 59歳	60	~69歳	70	~79歳	80	0歳~	1	合計
刊.	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
A(異常なし)	51	43	576	800	307	424	558	867	1,086	1,049	368	190	2,946	3, 373
B (軽度異常)	16	10	163	132	92	96	185	191	371	244	122	33	949	706
C (要観察)	2	1	60	43	51	43	166	158	342	210	130	39	751	494
D (要医療)	3	0	23	24	13	10	33	28	63	37	16	6	151	105
合計	72	54	822	999	463	573	942	1,244	1,862	1,540	636	268	4, 797	4,678





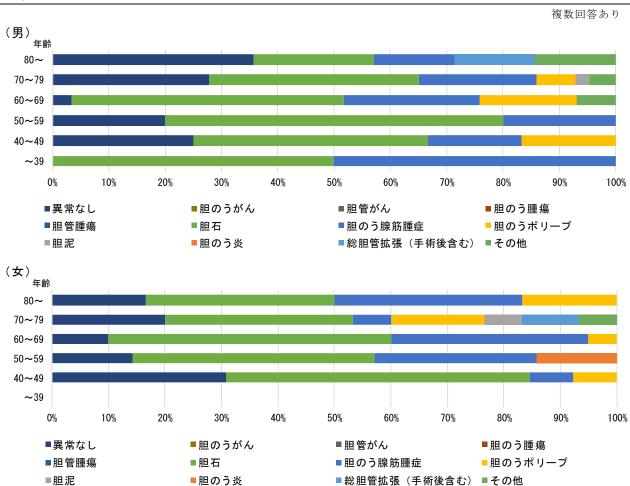
【所見】														(件)
———————— 所見	~	39歳	40~	~49歳	50~	~59歳	60~	~69歳	70	~79歳	8	0歳~		合計
かん	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
異常なし	51	43	576	800	307	424	558	867	1,086	1,049	368	190	2,946	3, 373
胆のうポリープ	17	8	211	145	105	99	221	199	372	240	99	25	1,025	716
пп 	0		0.0	0.0	0.7	0.0	114	0.0	101	100		0.0	400	005

胆石 総胆管拡張 (手術後含む) 胆泥 胆のう腺筋腫症 胆のう腫瘍 慢性胆のう炎 その他



腹部超音波 胆のう

【精密検査結果】														(件)
年齢・性別	~	39歳	40∼	49歳	50~	59歳	60~	69歳	70~	79歳	80	歳~	É	計
平图 1 1 1 2 万	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
要精検者数	3	0	23	24	13	10	33	28	63	37	16	6	151	105
精検受診者数	2	0	10	14	5	6	22	19	40	27	13	6	92	72
異常なし	0	0	3	4	1	1	1	2	12	6	5	1	22	14
胆のうがん	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
胆管がん	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
胆のう腫瘍	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
胆管腫瘍	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
胆石	1	0	5	7	3	3	14	10	16	10	3	2	42	32
胆のう腺筋腫症	1	0	2	1	1	2	7	7	9	2	2	2	22	14
胆のうポリープ	0	0	2	1	0	0	5	1	3	5	0	1	10	8
胆泥	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	0	0	1	2
胆のう炎	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
総胆管拡張 (手術後含む)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	2	0	2	3
その他	0	0	0	0	0	0	2	0	2	2	2	0	6	2



腹部超音波 胆のう

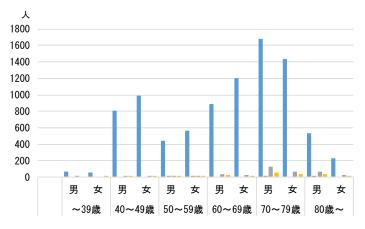
【精密検査結果5年	F比較 】				(人)
年度	H27年	H28年	H29年	H30年	R1年
要精検者数	232	240	354	317	256
精検受診者数	168	146	218	199	164
精検受診率(%)	72.4	60.8	61. 6	62.8	64. 1
		(上段) 回	答数 (下段)回	可答内訳率	
異常なし	25	26	48	35	36
)(11) or o	12. 76%	16. 15%	18.60%	15. 22%	19.89%
胆のうがん	0	0	1	0	0
<u> </u>	0.00%	0.00%	0.39%	0.00%	0.00%
胆管がん	0	0	0	0	0
ME = 1/4 / 1/2	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%
胆のう腫瘍	0	0	0	0	0
川豆マン ブ川至7/勿	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%
胆管腫瘍	0	0	0	0	0
	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%
胆石	87	75	98	95	74
<u> </u>	44. 39%	46. 58%	37. 98%	41. 30%	40.88%
胆のう腺筋腫症	26	22	45	54	36
	13. 27%	13.66%	17. 44%	23. 48%	19.89%
胆のうポリープ	21	10	26	15	18
<u> </u>	10.71%	6. 21%	10.08%	6. 52%	9.94%
胆泥	9	5	4	9	3
<u> </u>	4. 59%	3. 11%	1.55%	3. 91%	1.66%
胆のう炎	1	2	2	3	1
胆切り炎	0. 51%	1.24%	0.78%	1.30%	0.55%
松阳答 拉菲	14	4	13	4	5
総胆管拡張	7. 14%	2.48%	5. 04%	1.74%	2.76%
7- 10 luh	13	17	21	15	8
その他	6. 63%	10. 56%	8. 14%	6. 52%	4. 42%

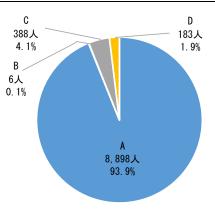
腹部超音波(胆のう)検査の受診者数は男性4,797人、女性4,678人で総受診者数は9,475人あり、判定別の男女計数はA(異常なし)は6,319人(66.7%)、B(軽度異常)は1,655人(17.5%)、C(要観察) は1,245人(13.1%)、D(要医療)は256人(2.7%)であった。

D (要医療) のうち精検受診者数は164人であり、精検受診率は64.1%であった。 なお、精密検査結果でがんと診断された者はいなかった。

腹部超音波 膵臓

【検査結果】														(人)
判定	~	39歳	40~	49歳	50~	-59歳	60	~69歳	70	~79歳	80)歳~	-	合計
刊.	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
A(異常なし)	71	53	803	993	438	561	885	1, 208	1,682	1,436	538	230	4, 417	4, 481
B (軽度異常)	0	0	0	0	1	1	0	0	3	0	1	0	5	1
C (要観察)	1	0	11	4	14	6	35	28	125	70	64	30	250	138
D (要医療)	0	1	8	2	10	5	22	8	52	34	33	8	125	58
合計	72	54	822	999	463	573	942	1, 244	1,862	1,540	636	268	4, 797	4,678

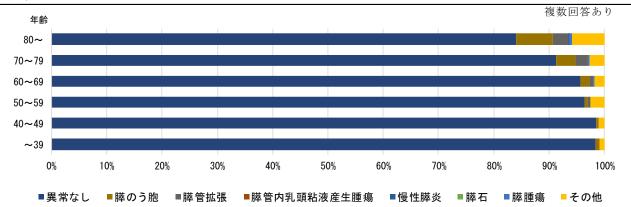




■A (異常なし) ■B (軽度異常) ■ C (要観察) ■ D (要医療)

- A - B - C - D

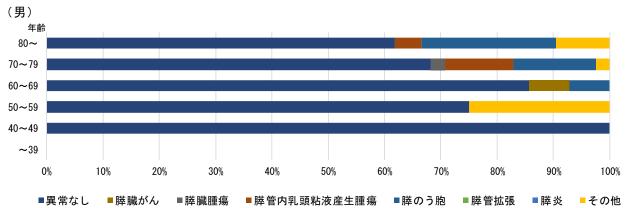
【所見】														(件)
- 1	~	39歳	40~	49歳	50~	- 59歳	60	~69歳	70	~79歳	80	0歳~	-	合計
所見	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
異常なし	71	53	803	993	438	561	885	1, 208	1,682	1,436	538	230	4, 417	4, 481
膵のう胞	0	1	3	4	1	5	12	25	47	74	32	28	95	137
膵管拡張	0	0	0	0	3	2	11	5	53	23	17	9	84	39
膵管内乳頭粘液産生腫瘍	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	1	1
慢性膵炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0
膵石	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
膵腫瘍	0	0	0	0	0	0	2	1	4	5	2	2	8	8
その他	1	0	16	2	21	5	33	5	86	5	50	3	207	20

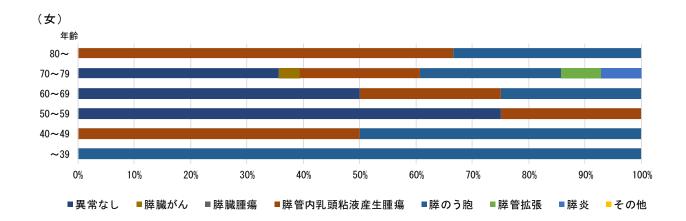


腹部超音波 膵臓

【精密検査結果】													((件)
年齢・性別	~	39歳	40~	49歳	50~	59歳	60~	69歳	70~	79歳	80	歳~	合	計
午町•14月	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
要精検者数	0	1	8	2	10	5	22	8	52	34	33	8	125	58
精検受診者数	0	1	4	2	4	4	14	5	41	29	21	6	84	47
異常なし	0	0	4	0	3	3	12	2	28	10	13	0	60	15
膵臓がん	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	1	1
膵臓腫瘍	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0
膵管内乳頭粘液産生腫瘍	0	0	0	1	0	1	0	1	5	6	1	4	6	13
膵のう胞	0	1	0	1	0	0	1	1	6	7	5	2	12	12
膵管拡張	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	2
膵炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	2
その他	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	2	0	4	0

複数回答あり





腹部超音波 膵臓

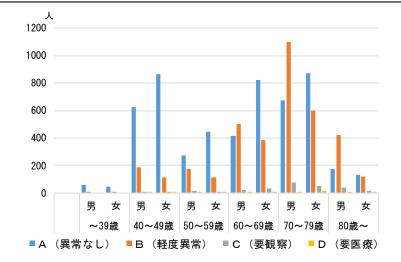
【精密検査結果5年	比較】				(人)
年度	H27年	H28年	H29年	H30年	R1年
要精検者数	78	99	160	177	183
精検受診者数	60	73	132	130	131
精検受診率(%)	76. 9	73. 7	82. 5	73. 4	71. 6
		(上段)回	答数 (下段)回	回答内訳率	
異常なし	22	33	53	55	75
共市なし	36. 67%	44.00%	37. 59%	41.04%	58. 14%
膵臓がん	0	0	1	3	2
<u> </u>	0.00%	0.00%	0.71%	2. 24%	1.55%
膵臓腫瘍	2	0	2	1	1
14年11年17日	3. 33%	0.00%	1.42%	0.75%	0.78%
膵管内乳頭粘液	12	17	27	21	19
産生腫瘍	20.00%	22.67%	19. 15%	15. 67%	14. 73%
膵のう胞	10	19	36	41	24
かり 別 記	16.67%	25. 33%	25. 53%	30.60%	18.60%
中本ない十十二日	6	1	12	6	2
膵管拡張	10.00%	1.33%	8.51%	4. 48%	1.55%
中 生火	3	0	4	1	2
膵炎	5.00%	0.00%	2.84%	0. 75%	1. 55%
7-0/1h	5	5	6	6	4
その他	8. 33%	6. 67%	4. 26%	4. 48%	3. 10%

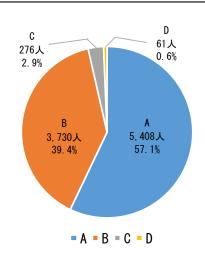
腹部超音波(膵臓)検査の受診者数は男性4,797人、女性4,678人で総受診者数は9,475人あり、判定別の男女計数はA(異常なし)は8,898人(93.9%)、B(軽度異常)は6人(0.1%)、C(要観察)は388人(4.1%)、D(要医療)は183人(1.9%)であった。

D (要医療) のうち精検受診者数は131人であり、精検受診率は71.6%であった。また、がん発見率は0.02%、陽性反応的中度は1.09%であった。

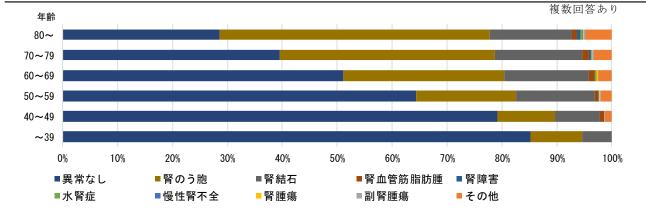
腹部超音波 腎臟

【検査結果】														(人)
判定	~	39歳	40~	- 49歳	50~	- 59歳	60	~69歳	70~	~79歳	80)歳~	ž	合計
刊足	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
A (異常なし)	61	49	624	868	272	444	414	821	677	874	173	131	2, 221	3, 187
B (軽度異常)	11	5	185	116	175	116	499	382	1,098	600	421	122	2, 389	1,341
C (要観察)	0	0	8	9	14	10	23	31	75	53	40	13	160	116
D (要医療)	0	0	5	6	2	3	6	10	12	13	2	2	27	34
合計	72	54	822	999	463	573	942	1, 244	1,862	1,540	636	268	4, 797	4,678





【所見】														(件)
 所見	~	39歳	40~	- 49歳	50~	-59歳	60~	~69歳	70~	- 79歳	80)歳~	,	合計
り 元	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
異常なし	61	49	625	868	274	445	418	825	681	878	178	131	2, 237	3, 196
腎のう胞	8	4	124	76	128	75	426	284	1,032	517	417	114	2, 135	1,070
腎結石	4	3	104	49	97	62	220	154	418	212	123	38	966	518
腎血管筋脂肪腫	0	0	6	10	2	5	8	19	20	27	9	1	45	62
腎障害	0	0	0	0	0	0	1	0	8	1	4	2	13	3
水腎症	0	0	0	0	0	1	4	3	2	3	3	1	9	8
慢性腎不全	0	0	0	0	1	0	0	0	3	0	2	0	6	0
腎腫瘍	0	0	0	0	1	1	3	2	2	2	0	1	6	6
副腎腫瘍	0	0	1	0	1	1	1	0	7	5	1	2	11	8
その他	0	0	8	16	9	13	18	42	59	71	36	16	130	158

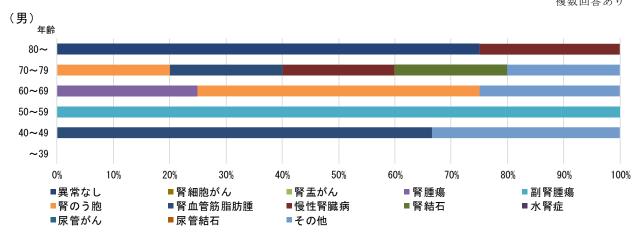


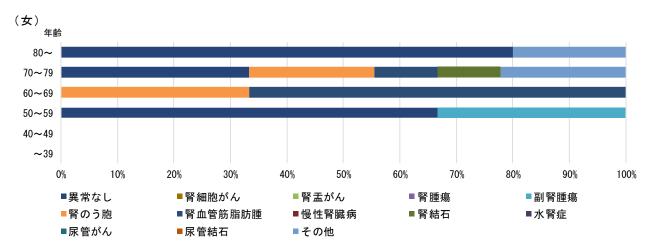
所見の「異常なし」には、片腎切除、術後変形、形成不全などで、検査結果ではB(軽度異常)となる場合を含みます。

腹部超音波 腎臟

【精密検査結果】													((件)
年齢・性別	~	39歳	40∼	49歳	50~	59歳	60~	69歳	70~	79歳	80	歳~	台	計
十四 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
要精検者数	0	0	5	6	2	3	6	10	12	13	2	2	27	34
精検受診者数	0	0	3	2	1	1	4	6	8	10	2	1	18	20
異常なし	0	0	0	2	0	0	0	3	3	4	1	0	4	9
腎細胞がん	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
腎盂がん	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
腎腫瘍	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0
副腎腫瘍	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	1	1
腎のう胞	0	0	0	0	0	0	2	1	1	2	0	0	3	3
腎血管筋脂肪腫	0	0	2	0	0	0	0	2	1	1	0	0	3	3
慢性腎臟病	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	2	0
腎結石	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	1	1
水腎症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
尿管がん	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
尿管結石	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	1	0	0	0	1	0	1	2	0	1	3	3

複数回答あり





腹部超音波 腎臟

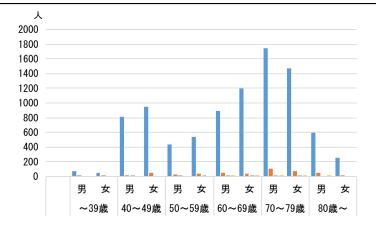
【精密検査結果5年	F比較 】				(人)
年度	H27年	H28年	H29年	H30年	R1年
要精検者数	53	72	91	71	61
精検受診者数	28	43	51	42	38
精検受診率(%)	52. 8	59.7	56. 0	59. 2	62. 3
		(上段) 回	答数 (下段)回	回答内訳率	
異常なし	6	7	10	10	13
	20.69%	14. 89%	18. 18%	21. 74%	34. 21%
腎臓がん	0	0	0	2	0
1 1 1/1/7000 7 0	0.00%	0.00%	0.00%	4. 35%	0.00%
腎腫瘍	0	1	2	2	1
	0.00%	2. 13%	3. 64%	4. 35%	2. 63%
副腎腫瘍	2	2	0	2	2
	6. 90%	4. 26%	0.00%	4. 35%	5. 26%
腎のう胞	4	9	12	5	6
	13. 79%	19. 15%	21. 82%	10.87%	15. 79%
腎血管筋脂肪腫	5	5	10	10	6
7 III.	17. 24%	10. 64%	18. 18%	21.74%	15. 79%
慢性腎臓病	0	4	2	2	2
X 1	0.00%	8. 51%	3. 64%	4.35%	5. 26%
腎結石	2	4	2	4	2
пли н	6. 90%	8. 51%	3. 64%	8.70%	5. 26%
水腎症	1	1	1	1	0
71. L. VIII.	3. 45%	2. 13%	1.82%	2.17%	0.00%
尿管がん	0	0	0	0	0
// H // //	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%
尿管結石	2	2	0	1	0
///> /// □ \\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	6. 90%	4. 26%	0.00%	2. 17%	0.00%
その他	7	12	16	7	6
	24. 14%	25. 53%	29. 09%	15. 22%	15. 79%

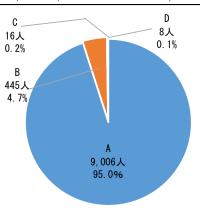
腹部超音波(腎臓)検査の受診者数は男性4,797人、女性4,678人で総受診者数は9,475人あり、判定別の男女計数はA(異常なし)は5,408人(57.1%)、B(軽度異常)は3,730人(39.4%)、C(要観察)は276人(2.9%)、D(要医療)は61人(0.6%)であった。

D (要医療) のうち精検受診者数は38人であり、精検受診率は62.3%であった。 なお、精密検査結果でがんと診断された者はいなかった。

腹部超音波 脾臟

【検査結果】														(人)
判定	~	39歳	40~	49歳	50~	- 59歳	60	~69歳	70	~79歳	80)歳~	- 1	合計
刊化	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
A (異常なし)	71	52	806	946	439	541	887	1, 200	1,750	1, 468	591	255	4, 544	4, 462
B (軽度異常)	1	2	15	53	22	31	51	38	107	68	44	13	240	205
C (要観察)	0	0	1	0	2	1	3	3	4	2	0	0	10	6
D (要医療)	0	0	0	0	0	0	1	3	1	2	1	0	3	5
合計	72	54	822	999	463	573	942	1,244	1,862	1,540	636	268	4, 797	4,678



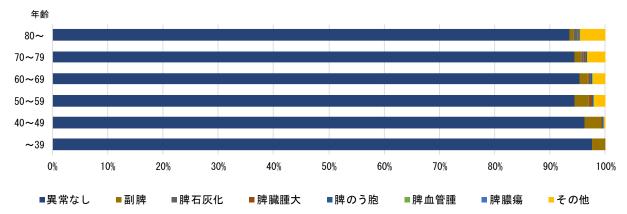


- A - B - C - D

■A (異常なし) ■B (軽度異常) ■C (要観察) ■D (要医療)

【所見】														(件)
	~	39歳	40~	49歳	50~	- 59歳	60	~69歳	70	~79歳	8	0歳~		合計
り 元	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
異常なし	71	52	806	946	439	541	887	1, 200	1,750	1,468	591	255	4, 544	4, 462
副脾	1	2	10	45	6	21	14	17	24	17	6	1	61	103
脾石灰化	0	0	0	1	1	0	1	2	7	9	6	1	15	13
脾臟腫大	0	0	3	1	3	2	5	2	7	3	1	0	19	8
脾のう胞	0	0	1	3	1	3	2	6	3	6	2	0	9	18
脾血管腫	0	0	0	0	0	0	1	2	1	1	1	0	3	3
脾膿瘍	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	2	3	14	7	33	15	74	37	30	11	153	73

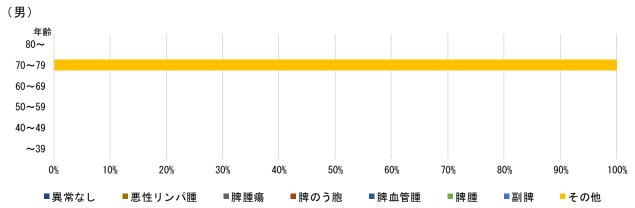


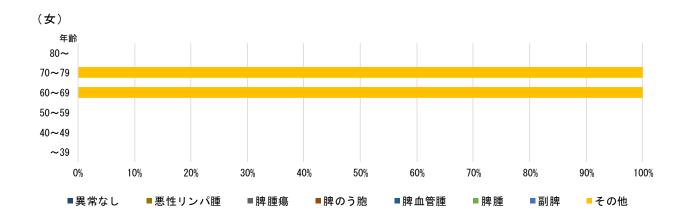


腹部超音波 脾臟

【精密検査結果】													((件)
年齢・性別	~	39歳	40∼	49歳	50~	59歳	60~	69歳	70~	79歳	80	歳~	合	計
'十一 图 1 1 1 1 万 1	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
要精検者数	0	0	0	0	0	0	1	3	1	2	1	0	3	5
精検受診者数	0	0	0	0	0	0	0	2	1	1	0	0	1	3
異常なし	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
悪性リンパ腫	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
脾腫瘍	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
脾のう胞	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
脾血管腫	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
脾腫	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
副脾	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	2	1	1	0	0	1	3

複数回答あり





腹部超音波 脾臟

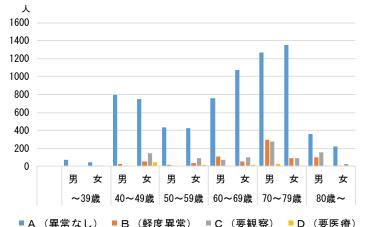
年度 H27年 H28年 H29年 H30年 R1年 要精検者数 7 4 5 11 8 精検受診者数 5 2 4 10 4 構検受診率(%) 71.4 50.0 80.0 90.9 50.0 異常なし 2 0 1 3 0 地性リンパ腫 0 0 0 0 0 砂 0 0 0 0 0 脚腫瘍 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	【精密検査結果5年	F比較 】				(人)
精検受診者数 5 2 4 10 4	年度	H27年	H28年	H29年	H30年	R1年
精検受診率 (%) 71.4 50.0 80.0 90.9 50.0 (上段) 回答内訳率 (上段) 回答数 (下段) 回答内訳率	要精検者数	7	4	5	11	8
(上段) 回答数 (下段) 回答内訳率 異常なし 2 0 1 3 0 悪性リンパ腫 0 0 0 0 0 脚腫瘍 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 <td>精検受診者数</td> <td>5</td> <td>2</td> <td>4</td> <td>10</td> <td>4</td>	精検受診者数	5	2	4	10	4
異常なし20130無性リンパ腫000000脾腫瘍000000脾腫瘍000000ppのう胞000000pue000000pue000000pue000000pue000010pue000010pue100100pue10020pue10020001002000100001000010000100001000010000100001000 </td <td>精検受診率(%)</td> <td>71.4</td> <td>50. 0</td> <td>80. 0</td> <td>90. 9</td> <td>50. 0</td>	精検受診率(%)	71.4	50. 0	80. 0	90. 9	50. 0
異常なし 40.00% 0.00% 25.00% 30.00% 0.00%			(上段)回	答数 (下段)回	回答内訳率	
悪性リンパ腫 0 0.00% 25.00% 30.00% 0.00% 農腫場 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 中腫瘍 0 0 0 0 0 0 中のう胞 0 0 0 0 0 0 中血管腫 0 0 0 0 0 0 中腫 0 0 0 0 0 0 中腫 0 0 0 0 0 0 0 中腫 1 0 0 0 0 0 0 神腫 20 00% 0.00% 0.00% 20 0 0 副脾 0 0 0 0 0 0 0 その他 2 2 2 4 4	思 党か1	2	0	1	3	0
悪性リンパ腫 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% pp腫瘍 0 0 0 0 0 ppのう胞 0 0 0 0 0 pp血管腫 0 0 0 0 0 0 pp腫腫 0 0 0 0 0 0 0 pp腫腫 0 0 0 0 0 0 0 pp腫腫 0 0 0 0 0 0 0 pp腫 0 0 0 0 0 0 0 pp 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 pp 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 pp 0 <	共用なし	40.00%	0.00%	25. 00%	30.00%	0.00%
脾腫瘍 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 脾のう胞 0 0 0 0 0 脾のう胞 0 0 0 0 0 脾血管腫 0 0 0 0 0 0 脾血管腫 0 0 0 0 1 0 申腫 1 0 0 2 0 即腫 20.00% 0.00% 0.00% 20.00% 0.00% 副牌 0 0 1 0 0 その他 2 2 4 4	悪性リンパ腫	0	0	0	0	0
牌腫瘍 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 脚のう胞 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 脚血管腫 0.00% 0.00% 0.00% 10.00% 0.00% 脚腫 1 0 0 2 0 副脾 20.00% 0.00% 0.00% 20.00% 0.00% 副脾 0 0 1 0 0 3 0 0 1 0 0 3 0 0 1 0 0 3 0 0 0 0 0 4 0 0 0 0 0 0 5 0 0 0 0 0 0 6 0 0 0 0 0 0 0 7 0 0 0 0 0 0 0 0 8 0 0 0 0 0 0 0 0 0 9 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 <t< td=""><td>志住サンバ連</td><td>0.00%</td><td>0.00%</td><td>0.00%</td><td>0.00%</td><td>0.00%</td></t<>	志住サンバ連	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%
牌のう胞 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 脚血管腫 0 0 0 0 0 0 脚血管腫 0 0 0 0 1 0 脚腫 1 0 0 2 0 脚腫 20.00% 0.00% 0.00% 20.00% 0.00% 副胂 0 0 1 0 0 その他 2 2 2 4 4	脏压住	0	0	0	0	0
脾のう胞 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 腹血管腫 0 0 0 1 0 腹腫 1 0 0 2 0 腹腫 20.00% 0.00% 0.00% 20.00% 0.00% 副脾 0 0 1 0 0 0 0 1 0 0 20.00% 0.00% 25.00% 0.00% 0.00% その他 2 2 2 4 4	I平I里1烷	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%
脾血管腫 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 脾血管腫 0.00% 0.00% 0.00% 1.00% 0.00% 脾腫 1 0 0 2 0 別牌 0 0 0 2 0 副牌 0 0 1 0 0 20.00% 0.00% 25.00% 0.00% 0.00% その他 2 2 2 4 4	肿のる塩	0	0	0	0	0
脾血管腫 0.00% 0.00% 0.00% 10.00% 0.00% 脾腫 1 0 0 2 0 20.00% 0.00% 0.00% 20.00% 0.00% 副牌 0 0 1 0 0 0 0.00% 25.00% 0.00% 0.00% その他 2 2 2 4 4	かり り 記	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%
牌腫 0.00% 0.00% 0.00% 10.00% 0.00% 1 0 0 2 0 20.00% 0.00% 0.00% 20.00% 0.00% 副牌 0 0 1 0 0 0.00% 0.00% 25.00% 0.00% 0.00% その他 2 2 2 4 4		0	0	0	1	0
牌腫 20.00% 0.00% 0.00% 20.00% 0.00% 副牌 0 0 1 0 0 0.00% 0.00% 25.00% 0.00% 0.00% その他 2 2 2 4 4	/P 川 'E' /J里	0.00%	0.00%	0.00%	10.00%	0.00%
記牌 20.00% 0.00% 0.00% 20.00% 0.00% 0 0 1 0 0 2 2 2 0.00% 0.00% 0.00% その他 2 2 2 2 4 4	咖 压	1	0	0	2	0
副脾 0.00% 0.00% 25.00% 0.00% 0.00%	J 华 J 里	20.00%	0.00%	0.00%	20.00%	0.00%
0.00% 0.00% 25.00% 0.00% 0.00% その他 2 2 2 4 4	司胂	0	0	1	0	0
その他	田川7平	0.00%	0.00%	25. 00%	0.00%	0.00%
てV/III.	7- 10 lb	2	2	2	4	4
40.00% 100.00% 50.00% 40.00% 100.00%	ての他 	40.00%	100.00%	50. 00%	40.00%	100.00%

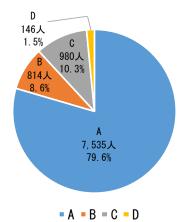
腹部超音波(脾臓)検査の受診者数は男性4,797人、女性4,678人で総受診者数は9,475人あり、判定別の男女計数はA(異常なし)は9,006人(95.0%)、B(軽度異常)は445人(4.7%)、C(要観察)は16人(0.2%)、D(要医療)は8人(0.1%)であった。また、A(異常なし)における大半は描出範囲内異常なしであった。

D (要医療) のうち精検受診者数は、4人であり、精検受診率は50.0%であった。 なお、精密検査結果でがんと診断された者はいなかった。

腹部超音波 その他

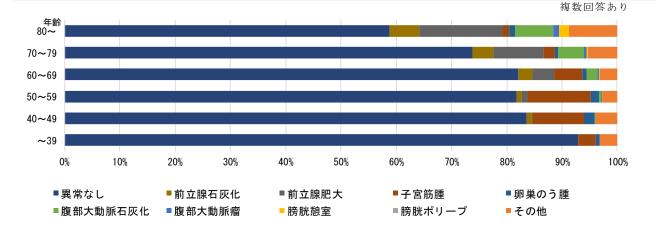
【検査結果】														(人)
判定	~	39歳	40~	- 49歳	50~	- 59歳	60	~69歳	70	~79歳	80	0歳~	-	合計
刊化	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
A(異常なし)	72	45	793	751	434	422	754	1,069	1, 265	1, 347	363	220	3, 681	3,854
B (軽度異常)	0	4	26	56	19	39	106	56	299	93	103	13	553	261
C (要観察)	0	5	3	144	9	92	72	104	274	90	157	30	515	465
D (要医療)	0	0	0	48	1	20	10	15	24	10	13	5	48	98
合計	72	54	822	999	463	573	942	1, 244	1,862	1,540	636	268	4, 797	4,678





A	(異常なし)	B	(軽度異常)	■ C	(要観察)	D	(要医療)		• A
----------	--------	---	--------	-----	-------	---	-------	--	-----

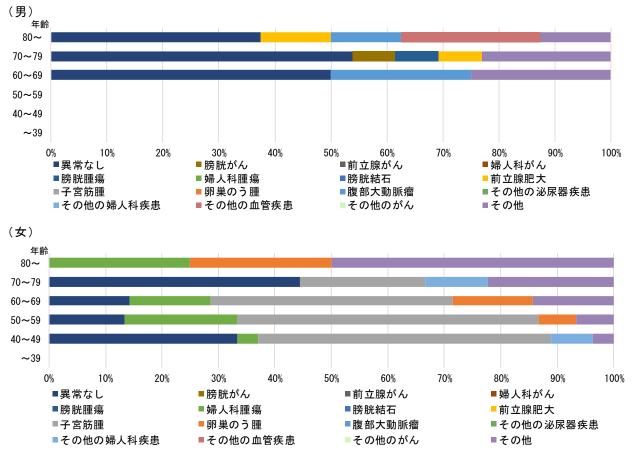
【所見】														(件)
=C FI	~	39歳	40~	49歳	50~	- 59歳	60	~69歳	70	~79歳	8	0歳~	,	合計
所見	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
異常なし	72	45	793	751	434	422	754	1,069	1, 265	1, 347	363	220	3, 681	3, 854
前立腺石灰化	0	-	16	_	9	_	55	-	133	_	53	_	266	-
前立腺肥大	0	-	2	-	11	-	89	-	319	-	149	-	570	-
子宮筋腫	_	4	_	172	_	120	-	113	-	70	-	12	-	491
卵巣のう腫	-	1	-	38	-	16	-	16	-	25	-	10	-	106
腹部大動脈石灰化	0	0	0	1	1	3	22	23	103	60	53	16	179	103
腹部大動脈瘤	0	0	0	0	1	0	3	1	16	1	10	1	30	3
膀胱憩室	0	0	0	1	1	0	3	1	7	3	15	2	26	7
膀胱ポリープ	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	1	1
その他	0	4	11	61	8	20	42	28	136	49	77	10	274	172



腹部超音波 その他

【精密検査結果】													((件)
年齢・性別	~	39歳	40∼	49歳	50~	59歳	60∼	69歳	70~	79歳	80	歳~	合	計
平 m • 1生 加	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
要精検者数	0	0	0	48	1	20	10	15	24	10	13	5	48	98
精検受診者数	0	0	0	26	0	14	4	6	13	8	9	4	26	58
異常なし	0	0	0	9	0	2	2	1	7	4	3	0	12	16
膀胱がん	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0
前立腺がん	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	_
婦人科がん	_	0	-	0	_	0	_	0	_	0	_	0	_	0
膀胱腫瘍	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0
婦人科腫瘍	_	0	-	1	_	3	_	1	_	0	_	1	_	6
膀胱結石	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
前立腺肥大	0	-	0	-	0	-	0	-	1	-	1	-	2	_
子宮筋腫	-	0	-	14	-	8	-	3	-	2	-	0	-	27
卵巣のう腫	_	0	-	0	_	1	_	1	_	0	_	1	_	3
腹部大動脈瘤	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	2	0
その他の泌尿器疾患	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他の婦人科疾患	-	0	-	2	-	0	-	0	-	1	-	0	-	3
その他の血管疾患	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2	0
その他のがん	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	1	0	1	1	1	3	2	1	2	5	7

複数回答あり



腹部超音波 その他

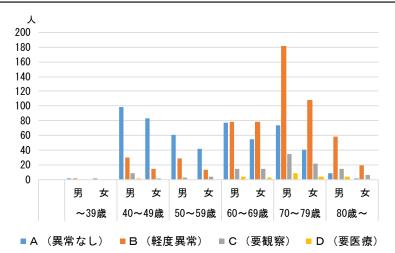
【精密検査結果5年					(人)
年度	H27年	H28年	H29年	H30年	R1年
要精検者数	113	154	166	172	146
精検受診者数	77	90	112	110	84
精検受診率(%)	68. 1	58. 4	67. 5	64. 0	57. 5
		(上段)回	答数 (下段)回	可答内訳率	
異常なし	20	23	35	47	28
共市なし	25. 32%	24. 47%	29. 41%	39. 50%	32. 18%
膀胱がん	0	0	2	0	1
1方ルルル・ハー・ハー・ハー・ハー・ハー・ハー・ハー・ハー・ハー・ハー・ハー・ハー・ハー・	0.00%	0.00%	1.68%	0.00%	1. 15%
前立腺がん	1	0	0	0	0
日リユエルKル・ハン	1.27%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%
婦人科がん	0	0	0	0	0
	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%
晓	2	3	2	2	1
防ル理協	2.53%	3. 19%	1.68%	1. 68%	1.15%
提入到睡 值。	7	6	7	6	6
旁胱腫瘍 帚人科腫瘍 旁胱結石	8.86%	6.38%	5. 88%	5. 04%	6. 90%
庭 联	0	1	1	1	0
ルカルル・ロ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	0.00%	1.06%	0.84%	0.84%	0.00%
前立腺肥大	6	5	12	11	2
日リ <i>ユ</i> ニががルコンへ	7. 59%	5. 32%	10.08%	9. 24%	2. 30%
子宮筋腫	7	17	17	17	27
1 口 加加玉	8.86%	18.09%	14. 29%	14. 29%	31.03%
卵巣のう腫	8	11	7	8	3
グド・未 ッ ノ / 主	10.13%	11.70%	5. 88%	6. 72%	3. 45%
腹部大動脈瘤	7	4	4	3	2
// // // // // // // // // // // // //	8.86%	4. 26%	3.36%	2.52%	2.30%
その他の泌尿器疾患	1	2	0	1	0
	1. 27%	2.13%	0.00%	0.84%	0.00%
その他の婦人科疾患	2	7	2	4	3
C 12 12 12 17 17 17 17 17 17 17 17 17 17 17 17 17	2. 53%	7. 45%	1.68%	3. 36%	3. 45%
その他の血管疾患・	9	4	2	2	2
	11. 39%	4. 26%	1. 68%	1. 68%	2.30%
その他のがん	0	0	1	0	0
	0.00%	0.00%	0.84%	0.00%	0.00%
その他・・	9	11	27	17	12
C 47 IE	11. 39%	11.70%	22. 69%	14. 29%	13. 79%

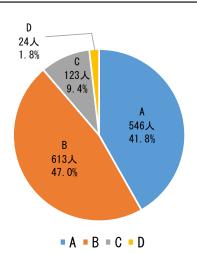
腹部超音波(その他)検査の受診者数は男性4,797人、女性4,678人で総受診者数は9,475人あり、判定別の男女計数はA(異常なし)は7,535人(79.6%)、B(軽度異常)は814人(8.6%)、C(要観察)は980人(10.3%)、D(要医療)は146人(1.5%)であった。

D (要医療) のうち精検受診者数は84人であり、精検受診率は57.5%であった。 また、がん発見率は0.01%、陽性反応的中度は0.68%であった。

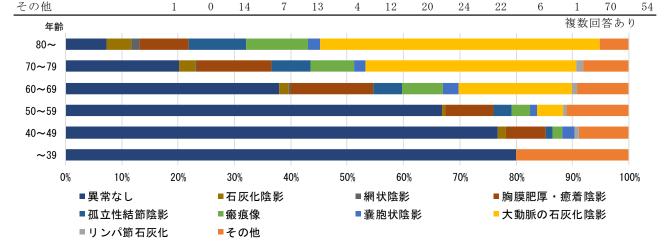
胸部断層X線

【検査結果】														(人)
判定	~	39歳	40~	49歳	50~	59歳	60~	69歳	70~	79歳	80	歳~	合	計
刊	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
A(異常なし)	2	2	99	83	61	42	77	55	74	41	8	2	321	225
B (軽度異常)	1	0	30	15	29	13	79	79	182	108	58	19	379	234
C (要観察)	0	0	8	1	3	4	15	14	35	22	15	6	76	47
D (要医療)	0	0	1	0	0	0	4	3	8	4	4	0	17	7
合計	3	2	138	99	93	59	175	151	299	175	85	27	793	513



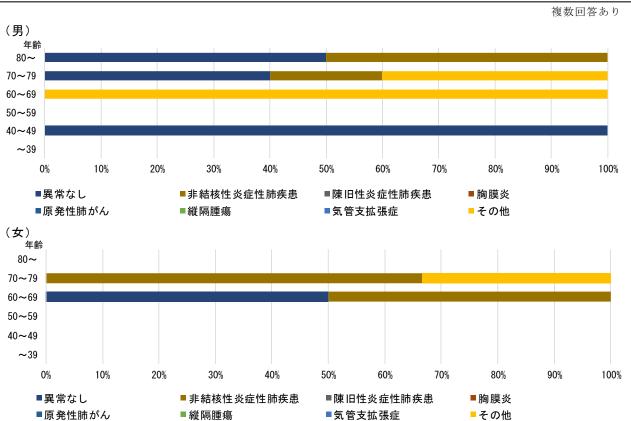


【所見】														(件)
75 B	~	39歳	40~	49歳	50~	59歳	60~	69歳	70~	79歳	80	歳~	É	計
所見 	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
異常なし	2	2	99	83	61	42	77	55	74	41	8	2	321	225
石灰化陰影	0	0	3	0	1	0	2	4	9	8	4	2	19	14
網状陰影	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	2	0	4	0
胸膜肥厚・癒着陰影	0	0	10	7	5	8	23	28	48	28	10	2	96	73
孤立性結節陰影	0	0	2	1	1	4	8	10	22	17	10	4	43	36
瘢痕像	0	0	3	1	4	1	18	7	33	12	12	3	70	24
囊胞状陰影	0	0	5	0	2	0	8	2	9	2	3	0	27	4
大動脈の石灰化陰影	0	0	0	0	6	1	40	30	133	81	48	20	227	132
リンパ節石灰化	0	0	2	0	1	0	1	2	4	3	0	0	8	5
7 00 1/4	- 1	0	1.4	7	1.0	4	1.0	0.0	0.4	0.0	C	- 1	7.0	E 4



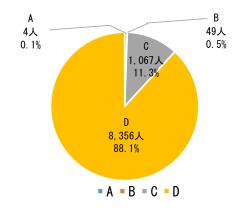
胸部断層 X 線

【精密検査結果】													((件)
年齢・性別	~	39歳	40∼	49歳	50~	59歳	60~	69歳	70~	79歳	80	歳~	合	計
平 師 • 1生 別	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
要精検者数	0	0	1	0	0	0	4	3	8	4	4	0	17	7
精検受診者数	0	0	1	0	0	0	2	2	5	3	2	0	10	5
異常なし	0	0	1	0	0	0	0	1	2	0	1	0	4	1
非結核性炎症性肺疾患	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2	1	0	2	3
陳旧性炎症性肺疾患	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
胸膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
原発性肺がん	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
縦隔腫瘍	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
気管支拡張症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	2	0	2	1	0	0	4	1



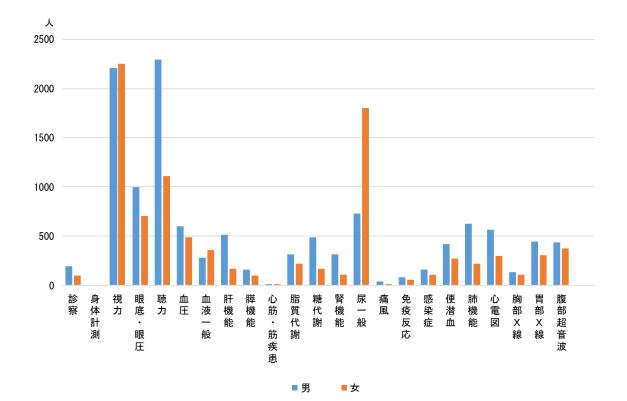
総合判定

				(人)
	判定	男	女	合計
A	(異常なし)	1	3	4
В	(軽度異常)	25	24	49
С	(要観察)	497	570	1,067
D	(要医療)	4, 275	4,081	8, 356
	合計	4, 798	4,678	9, 476



【D判定延べ人数】			(人)
検査項目	男	女	合計
診察	197	97	294
身体計測	_	_	_
視力	2, 208	2, 251	4, 459
眼底・眼圧	1,000	708	1,708
聴力	2, 298	1, 109	3, 407
血圧	599	486	1,085
血液一般	280	356	636
肝機能	513	170	683
膵機能	156	100	256
心筋・筋疾患	6	1	7
脂質代謝	313	222	535
糖代謝	492	167	659

			(人)
検査項目	男	女	合計
腎機能	313	105	418
尿一般	732	1,798	2,530
痛風	39	1	40
免疫反応	84	59	143
感染症	157	107	264
便潜血	418	269	687
肺機能	625	218	843
心電図	567	295	862
胸部X線	135	109	244
胃部X線	444	308	752
腹部超音波	438	372	810



【BMI・腹囲による判定(痩せ・肥満)】

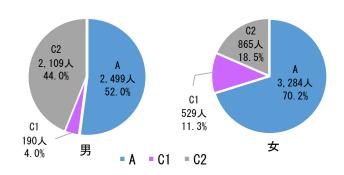
判定基準

A群(異常なし)

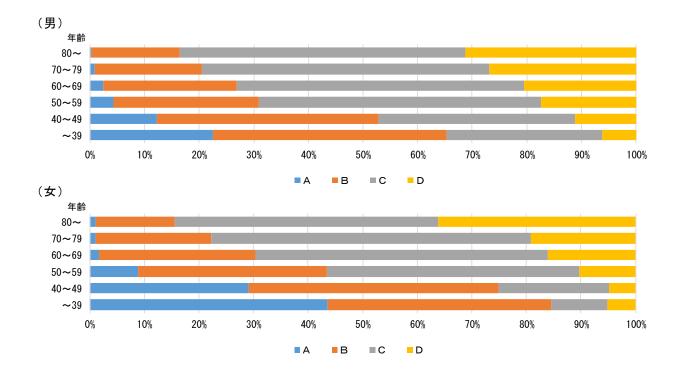
C1群 (要観察): BM I 18.4以下

C2群 (要観察) : BMI 25.0以上 または 腹囲 (男:85.0cm以上、女:90.0cm以上)

				(人)
	判定	男	女	合計
A群	(異常なし)	2, 499	3, 284	5, 783
C1群	(要観察)	190	529	719
C2群	(要観察)	2, 109	865	2,974
	合計	4, 798	4,678	9, 476



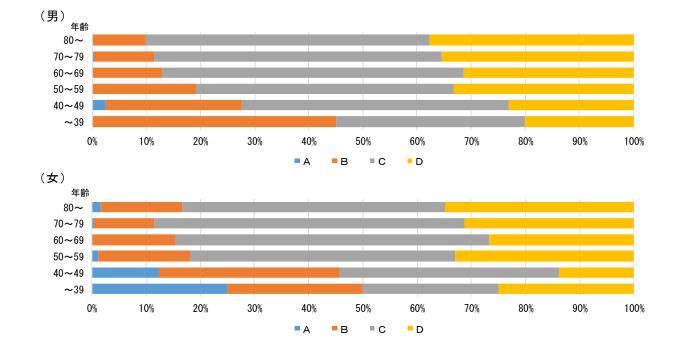
【A群における生活習慣病判定(血圧・脂質代謝・糖代謝・痛風)】 (人) ~39歳 40~49歳 50~59歳 60~69歳 70~79歳 80歳~ 合計 生活習慣病判定 男 女 男 女 男 女 男 女 男 女 男 女 男 女 A (異常なし) B (軽度異常) C (要観察) 87 1,228 1,513 D (要医療) 合計 984 1,056 180 2, 499 3, 284



【C1群における生活	5習慣	病判定	(血圧	三・脂質	賃代謝	・糖代	謝・痛	[風]						(人)
生活習慣病判定	~	39歳	40~	~49歳	50~	- 59歳	60~	- 69歳	70~	~79歳	80)歳~	£	計
生佰百貝州刊足	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
A (異常なし)	1	5	6	52	0	9	1	4	6	2	1	0	15	72
B (軽度異常)	2	3	13	61	7	34	9	43	15	43	7	5	53	189
C (要観察)	0	2	0	11	6	22	15	67	51	80	17	14	89	196
D (要医療)	0	1	2	4	2	6	3	22	17	36	9	3	33	72
合計	3	11	21	128	15	71	28	136	89	161	34	22	190	529



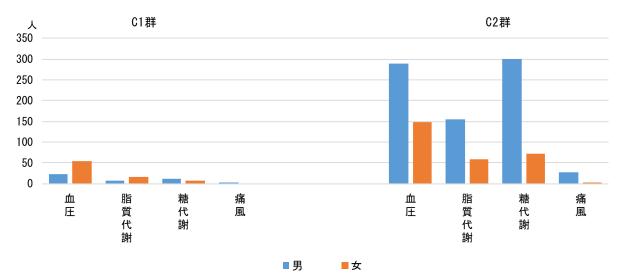
【C2群における生活	舌習慣乳	<u> 病判定</u>	(血圧	三・脂質	質代謝	糖代	謝・痛	「風)						(人)
生活習慣病判定	\sim	39歳	40~	49歳	50~	59歳	60~	~69歳	70~	~79歳	80)歳~	É	合計
生佰百 阆州刊足	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
A (異常なし)	0	1	9	17	0	1	0	0	3	1	0	1	12	21
B (軽度異常)	9	1	93	46	45	16	58	37	87	36	24	10	316	146
C (要観察)	7	1	181	56	112	46	253	139	419	185	128	32	1, 100	459
D (要医療)	4	1	85	19	78	31	142	64	280	101	92	23	681	239
合計	20	4	368	138	235	94	453	240	789	323	244	66	2, 109	865



【生活習慣病判定D(要医療)におけるC1群とC2群の比較】

C1群			(人)
	男	女	合計
血圧	22	54	76
脂質代謝	8	15	23
糖代謝	12	6	18
痛風	1	0	1

C2群			(人)
	男	女	合計
血圧	290	147	437
脂質代謝	154	58	212
糖代謝	300	71	371
痛風	28	1	29



人間ドックの受診者数は男性4,798人、女性4,678人で総受診者数は9,476人であり、総合判定別では A (異常なし)が4人(0.1%)、B (軽度異常)が49人(0.5%)、C (要観察)が1,067人(11.3%)、D (要医療)が8,356人(88.1%)であった。視力・聴力・尿一般の3項目でD (要医療)が多く、視力が4,459人、聴力が3,407人、尿一般が2,530人であった。

BMIと腹囲による判定(痩せ・肥満)

A群(異常なし)は5,783人(61.0%)、C1群(要観察)は719人(7.6%)、C2群(要観察)は2,974人(31.4%)であった。

各群における生活習慣病判定(血圧・脂質代謝・糖代謝・痛風)

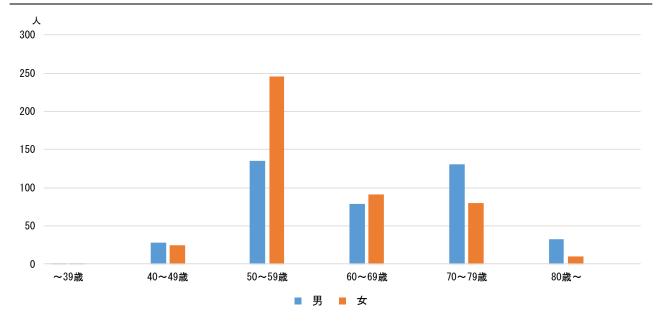
A群(異常なし)において、C(要観察)は男性1,228人、女性1,513人で合計2,741人(47.4%)、D(要医療)は男性559人、女性486人で合計1,045人(18.1%)であった。C1群(要観察)において、C(要観察)は男性89人、女性196人で合計285人(39.6%)、D(要医療)は男性33人、女性72人で合計105人(14.6%)であった。C2群(要観察)においては、C(要観察)は男性1,100人、女性459人で合計1,559人(52.4%)、D(要医療)は男性681人、女性239人で合計920人(30.9%)であった。

生活習慣病判定D(要医療)におけるC1群とC2群の比較

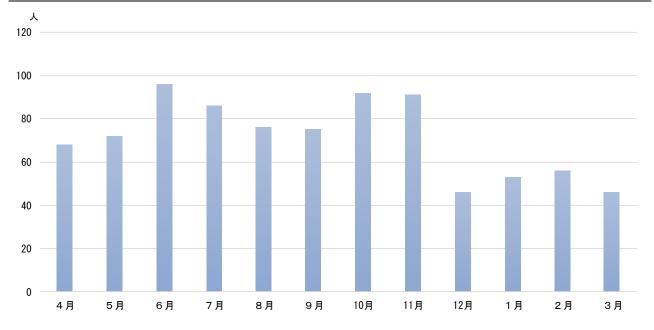
C1群(要観察)とC2群(要観察)においてD(要医療)と判定されたのは、C1群(要観察)では女性の血圧が多く、C2群(要観察)では男性の血圧と糖代謝が多かった。

3-1-2 脳ドック■

【年代別受診者数】							(人)
性別	~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70~79歳	80歳~	合計
男	1	28	135	79	130	32	405
女	1	24	246	91	80	10	452
合計	2	52	381	170	210	42	857
構成比	0. 23%	6. 07%	44. 46%	19.84%	24. 50%	4. 90%	100.00%

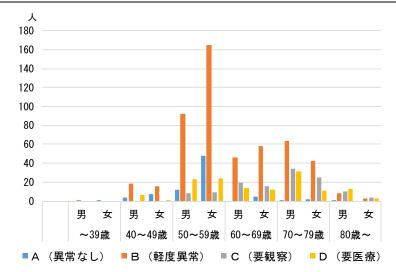


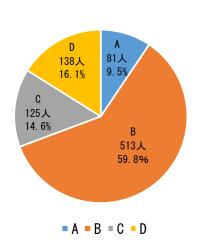
【月別受診者数]												(人)
月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
人数	68	72	96	86	76	75	92	91	46	53	56	46	857
, -,, -													



MR I

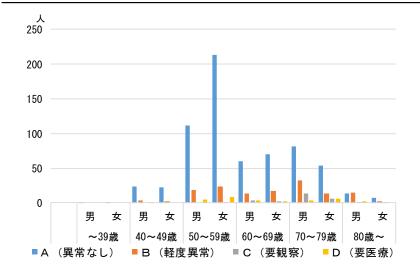
【検査結果】														(人)
判定	~	39歳	40~	49歳	50~	- 59歳	60~	69歳	70~	79歳	80	歳~	合	計
刊足	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
A (異常なし)	0	1	4	7	12	48	0	5	1	2	1	0	18	63
B (軽度異常)	1	0	18	16	92	165	46	58	64	42	8	3	229	284
C (要観察)	0	0	0	0	8	9	19	16	34	25	10	4	71	54
D (要医療)	0	0	6	1	23	24	14	12	31	11	13	3	87	51
合計	1	1	28	24	135	246	79	91	130	80	32	10	405	452

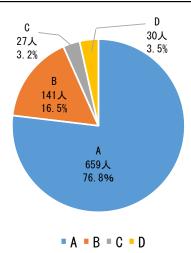




MRA

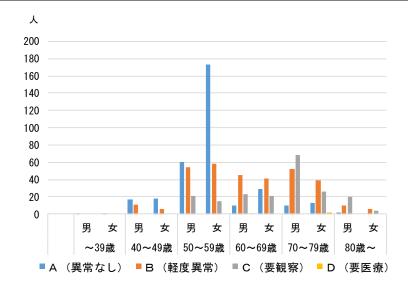
【検査結果】														(人)
和中	~	39歳	40~	49歳	50~	~59歳	60~	69歳	70~	79歳	80	歳~	合	計
判定	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
A(異常なし)	1	1	24	22	111	213	60	70	82	54	14	7	292	367
B (軽度異常)	0	0	3	2	19	24	13	17	32	14	15	2	82	59
C (要観察)	0	0	0	0	0	1	3	2	13	6	1	1	17	10
D (要医療)	0	0	1	0	5	8	3	2	3	6	2	0	14	16
合計	1	1	28	24	135	246	79	91	130	80	32	10	405	452

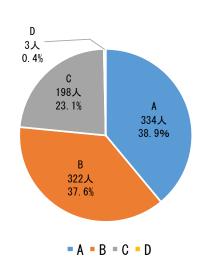




頸動脈超音波

【検査結果】														(人)
判定	\sim	39歳	40~	49歳	50~	-59歳	60~	69歳	70~	79歳	80	歳~	合	計
刊是	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
A (異常なし)	1	1	17	18	60	173	10	29	10	13	2	0	100	234
B (軽度異常)	0	0	11	6	54	58	45	41	52	39	10	6	172	150
C (要観察)	0	0	0	0	21	15	23	21	68	26	20	4	132	66
D (要医療)	0	0	0	0	0	0	1	0	0	2	0	0	1	2
合計	1	1	28	24	135	246	79	91	130	80	32	10	405	452

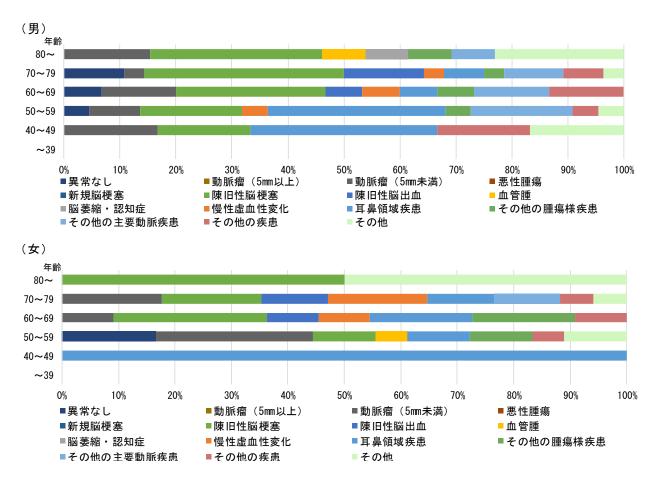




脳ドック

【精密検査結果】													((件)
年齢・性別	~	39歳	40∼	49歳	50~	59歳	60~	69歳	70~	79歳	80	歳~	合	計
—————————————————————————————————————	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
要精検者数	0	0	7	1	27	32	17	14	32	17	13	3	96	67
精検受診者数	0	0	6	1	20	20	13	10	27	13	12	2	78	46
異常なし	0	0	0	0	1	3	1	0	3	0	0	0	5	3
動脈瘤 (5mm以上)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
動脈瘤 (5mm未満)	0	0	1	0	2	5	2	1	1	3	2	0	8	9
悪性腫瘍	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
新規脳梗塞	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
陳旧性脳梗塞	0	0	1	0	4	2	4	3	10	3	4	1	23	9
陳旧性脳出血	0	0	0	0	0	0	1	1	4	2	0	0	5	3
血管腫	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	1	1
脳萎縮・認知症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0
慢性虚血性変化	0	0	0	0	1	0	1	1	1	3	0	0	3	4
耳鼻領域疾患	0	0	2	1	7	2	1	2	2	2	0	0	12	7
その他の腫瘍様疾患	0	0	0	0	1	2	1	2	1	0	1	0	4	4
その他の主要動脈疾患	0	0	0	0	4	0	2	0	3	2	1	0	10	2
その他の疾患	0	0	1	0	1	1	2	1	2	1	0	0	6	3
その他	0	0	1	0	1	2	0	0	1	1	3	1	6	4

複数回答あり



脳ドック

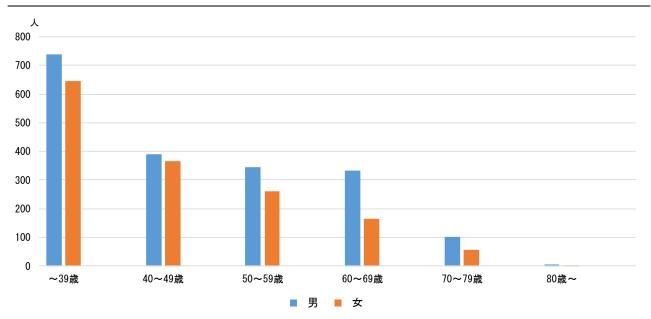
【精密検査結果5年出	比較】				(人)
年度	H27年	H28年	H29年	H30年	R1年
要精検者数	289	228	230	205	163
精検受診者数	255	194	188	166	124
精検受診率(%)	88. 2	85. 1	81. 7	81.0	76. 1
		(上段) 回	答数 (下段)回	回答内訳率	
異常なし	29 10. 36%	9. 72%	14 6. 60%	24 12. 63%	6. 02%
動脈瘤 (5mm以上)	3	3	4	1	0
	1. 07%	1.39%	1.89%	0.53%	0.00%
動脈瘤(5mm未満)	26. 43%	19. 91%	22. 17%	8.95%	12.78%
悪性腫瘍	0.36%	0.00%	0.47%	0.00%	0.00%
新規脳梗塞	1	1	0	0	0
/////JIDICA	0. 36% 53	0.46%	0. 00% 46	0.00% 61	0.00%
陳旧性脳梗塞	18. 93%	19. 91%	21. 70%	32.11%	24. 06%
陳旧性脳出血	3. 57%	3.70%	3. 77%	4. 21%	6. 02%
血管腫	3. 37/0	6	3.17/0	5	2
皿 日 / 生	1. 07%	2.78%	1. 42% 14	2.63%	1.50%
脳萎縮・認知症	1. 79%	2. 78%	6. 60%	4. 74%	0.75%
慢性虚血性変化	3. 21%	5. 09%	12 5. 66%	4. 21%	5. 26%
耳鼻領域疾患	19	13	15	10	19
一	6. 79% 17	6. 02%	7. 08%	5. 26% 12	14. 29% 8
その他の腫瘍様疾患	6. 07%	4. 63%	4. 25%	6. 32%	6. 02%
その他の主要動脈疾患	40 14. 29%	29 13. 43%	28 13. 21%	27 14. 21%	9. 02%
その他の疾患	14. 29%	13. 43/0	7	6	9.02/8
C ~ / [E ~ / //\/\!\!\!\	2. 14%	5. 56%	3. 30%	3.16%	6. 77%
その他	3. 57%	4. 63%	1. 89%	1. 05%	7. 52%

脳ドックの総受診者数は857人で、MRI検査ではA(異常なし)は81人(9.5%)、B(軽度異常)は513人(59.8%)、C(要観察)は125人(14.6%)、D(要医療)は138人(16.1%)であった。MRA検査ではA(異常なし)は659人(76.8%)、B(軽度異常)は141人(16.5%)、C(要観察)は27人(3.2%)、D(要医療)は30人(3.5%)であった。頚動脈超音波検査ではA(異常なし)は334人(38.9%)、B(軽度異常)は322人(37.6%)、C(要観察)は198人(23.1%)、D(要医療)は3人(0.4%)であった。悪性腫瘍、新規脳梗塞と診断された者はいなかった。

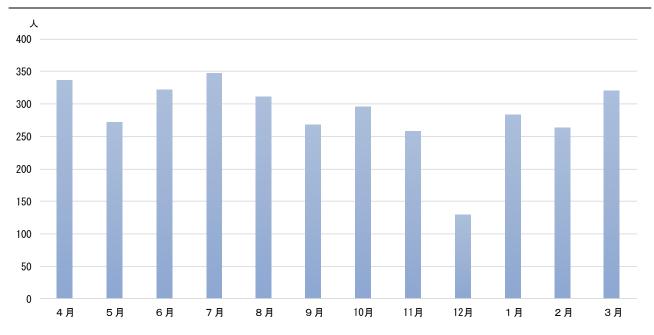
D (要医療) の163人のうち精検受診者数は124人であり、精検受診率は76.1%であった。

3-1-3 基本健診■

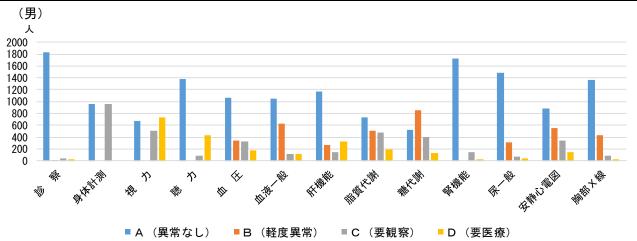
【年代別受診者数】							(人)
性別	~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70~79歳	80歳~	合計
男	738	391	345	333	101	4	1, 912
女	647	367	261	165	57	2	1, 499
合計	1, 385	758	606	498	158	6	3, 411
構成比	40.60%	22. 22%	17. 77%	14.60%	4. 63%	0. 18%	100.00%

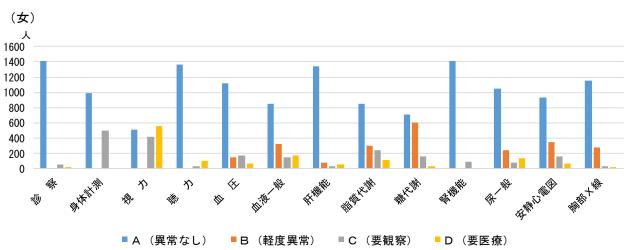


【月別受診者数]												(人)
月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
人数	337	272	322	347	311	268	296	259	130	284	264	321	3, 411



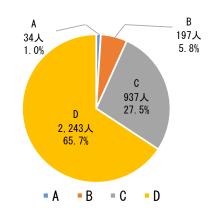
【検査結果】										(人)
判定	A (異常	常なし)	B(軽度	異常)	C(要	観察)	D(要	医療)		合計
刊足	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
診察	1,836	1,412	5	6	36	60	34	21	1,911	1, 499
身体計測	960	994	_	_	952	505	-	_	1,912	1, 499
視力	667	516	-	-	513	419	732	563	1,912	1, 498
聴力	1, 379	1,366	_	-	94	35	438	98	1,911	1, 499
血圧	1, 059	1, 121	337	148	333	167	183	63	1,912	1, 499
血液一般	1, 045	847	633	325	111	155	122	172	1,911	1, 499
肝機能	1, 166	1,336	268	82	146	30	331	51	1,911	1, 499
脂質代謝	735	850	507	301	474	237	195	111	1,911	1, 499
糖代謝	523	704	851	602	405	163	133	30	1,912	1, 499
腎機能	1,730	1,405	_	_	150	87	31	7	1,911	1, 499
尿一般	1, 483	1,048	309	238	67	78	47	134	1,906	1, 498
安静心電図	879	926	548	349	343	158	142	65	1,912	1, 498
胸部X線	1, 364	1, 149	434	278	92	31	21	21	1,911	1, 479





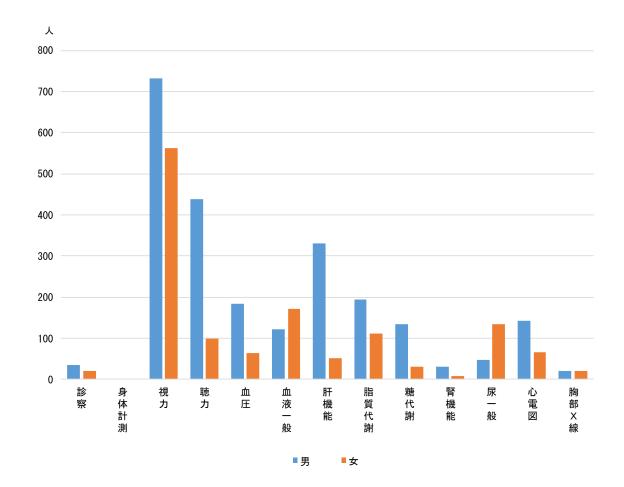
総合判定

				(人)
	判定	男	女	合計
Α	(異常なし)	5	29	34
В	(軽度異常)	98	99	197
С	(要観察)	483	454	937
D	(要医療)	1, 326	917	2, 243
	合計	1, 912	1, 499	3, 411



【D判定延べ人数】			(人)
検査項目	男	女	合計
診察	34	21	55
身体計測	_	_	_
視力	732	563	1, 295
聴力	438	98	536
血圧	183	63	246
血液一般	122	172	294
肝機能	331	51	382

			(人)
検査項目	男	女	合計
脂質代謝	195	111	306
糖代謝	133	30	163
腎機能	31	7	38
尿一般	47	134	181
心電図	142	65	207
胸部X線	21	21	42



【BMI・腹囲による判定(痩せ・肥満)】

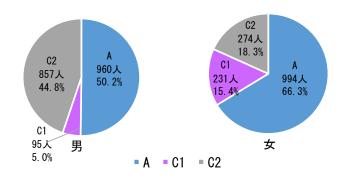
判定基準

A群(異常なし)

C1群 (要観察): BM I 18.4以下

C2群 (要観察) : BMI 25.0以上 または 腹囲 (男:85.0cm以上、女:90.0cm以上)

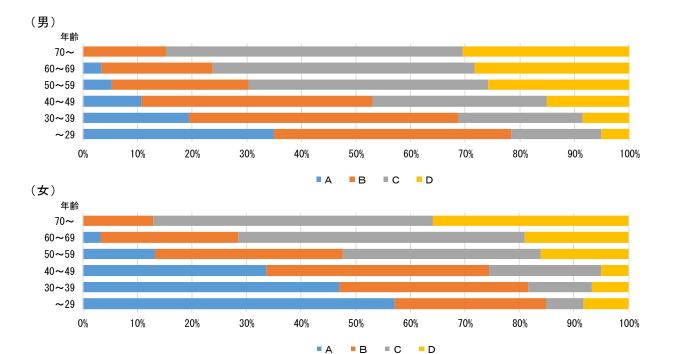
				(人)
	判定	男	女	合計
A群	(異常なし)	960	994	1, 954
C1群	(要観察)	95	231	326
C2群	(要観察)	857	274	1, 131
	合計	1,912	1, 499	3, 411



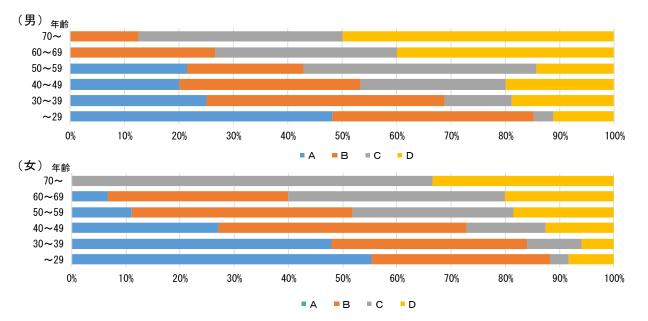
【A群における生活習慣病判定(血圧・脂質代謝・糖代謝)】

(人)

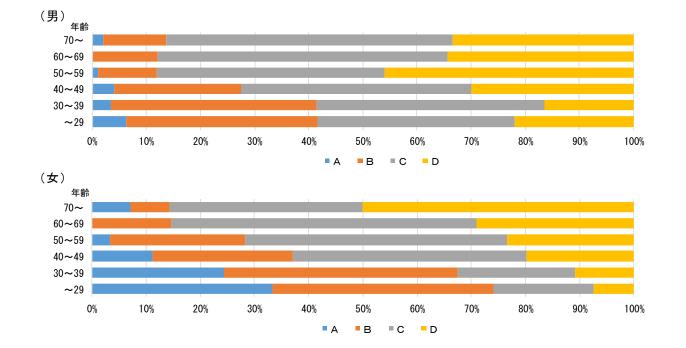
		711 L 11V	_ (11114) _	- 11D P	MI AMI	7/P \	(BA11) T							()()
生活習慣病判定	^	~29歳	30~	~39歳	40~	~49歳	50~	~59歳	60~	69歳	70)歳~	É	計
生佰百頂烟刊足	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
A(異常なし)	76	144	41	92	19	80	8	23	5	3	0	0	149	342
B (軽度異常)	94	70	104	68	76	97	39	60	31	24	7	5	351	324
C (要観察)	36	17	48	23	57	49	68	63	73	50	25	20	307	222
D (要医療)	11	21	18	13	27	12	40	28	43	18	14	14	153	106
合計	217	252	211	196	179	238	155	174	152	95	46	39	960	994



【C1群における生活	舌習慣	病判定	(血圧	<u>:</u> ・脂質	〔代謝	糖代	謝)							(人)
生活習慣病判定	~29歳		30~39歳		40~49歳		50~59歳		60~69歳		70歳~		合計	
生佰百貝州刊足	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
A (異常なし)	13	47	4	24	3	13	3	3	0	1	0	0	23	88
B (軽度異常)	10	28	7	18	5	22	3	11	4	5	1	0	30	84
C (要観察)	1	3	2	5	4	7	6	8	5	6	3	4	21	33
D (要医療)	3	7	3	3	3	6	2	5	6	3	4	2	21	26
	27	85	16	50	15	48	14	27	15	15	8	6	95	231



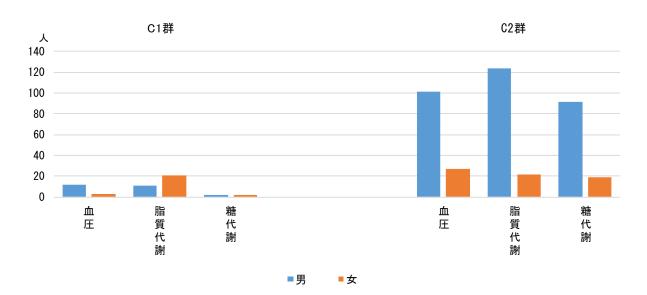
生活習慣病判定 ~29歳 30~39歳 40~49歳 50~59歳 60~69歳 70歳~ 合計	- 1	
	合計	
男女男女男女男女男女男女男	女	
	30	
B (軽度異常) 34 11 65 16 46 21 19 15 20 8 6 1 190	72	
C (要観察) 35 5 72 8 84 35 74 29 89 31 27 5 381 1	113	
D (要医療) 21 2 28 4 59 16 81 14 57 16 17 7 263	59	
合計 96 27 171 37 197 81 176 60 166 55 51 14 857 2	274	



【生活習慣病判定D(要医療)におけるC1群とC2群の比較】

C1群			(人)
	男	女	合計
血圧	12	3	15
脂質代謝	11	21	32
糖代謝	2	2	4

<u>C2群</u>			(人)
	男	女	合計
血圧	101	27	128
脂質代謝	124	22	146
糖代謝	91	19	110



基本健診の受診者数は男性1,912人、女性1,499人で総受診者数は3,411人であった。総合判定別ではA(異常なし)が34人(1.0%)、B(軽度異常)が197人(5.8%)、C(要観察)が937人(27.5%)、D(要医療)が2,243人(65.7%)であった。視力・聴力・肝機能の3項目でD(要医療)が多く、視力が1,295人、聴力が536人、肝機能が382人であった。

BMIと腹囲による判定(痩せ・肥満)

A群(異常なし)は1,954人(57.2%)、 C1群(要観察)は326人(9.6%)、C2群(要観察)は1,131人(33.2%)であった。

各群における生活習慣病判定(血圧・脂質代謝・糖代謝)

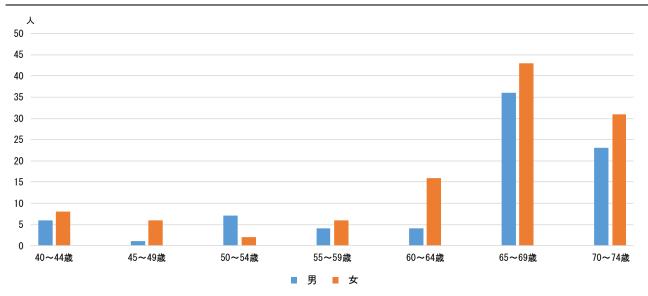
A群(異常なし)において、C (要観察)は男性307人、女性222人で合計529人(27.1%)、D (要医療)は男性153人、女性106人で合計259人(13.3%)であった。C1群(要観察)において、C (要観察)は男性21人、女性33人で合計54人(16.6%)、D (要医療)は男性21人、女性26人で合計47人(14.4%)であった。C2群(要観察)においては、C (要観察)は男性381人、女性113人で合計494人(43.7%)、D (要医療)は男性263人、女性59人で合計322人(28.5%)であった。

生活習慣病判定D (要医療) におけるC1群とC2群の比較

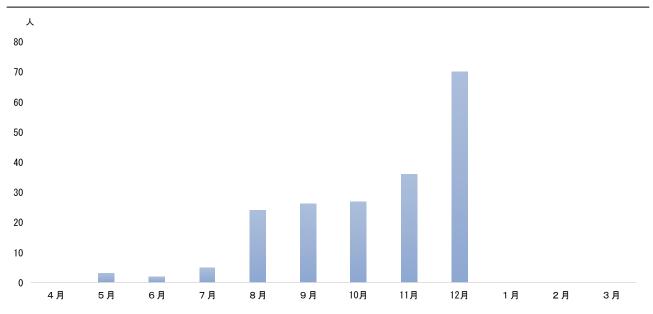
C1群(要観察)とC2群(要観察)において、D(要医療)と判定されたのは、C1群(要観察)では女性の脂質代謝が多く、C2群(要観察)では男性の血圧、脂質代謝、糖代謝すべての項目において多かった。

3-1-4 特定健診■

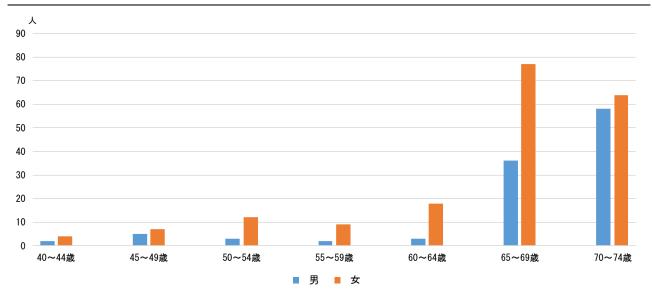
【年代別受討	诊者数 】							(人)
性別	40~44歳	45~49歳	50~54歳	55~59歳	60~64歳	65~69歳	70~74歳	合計
男	6	1	7	4	4	36	23	81
女	8	6	2	6	16	43	31	112
合計	14	7	9	10	20	79	54	193
構成比	7. 26%	3. 63%	4. 66%	5. 18%	10. 36%	40. 93%	27. 98%	100.00%

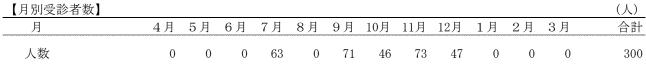


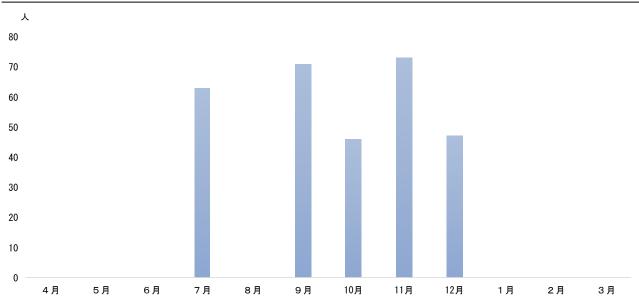
【月別受診者数】													(人)
月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
人数	0	3	2	5	24	26	27	36	70	0	0	0	193



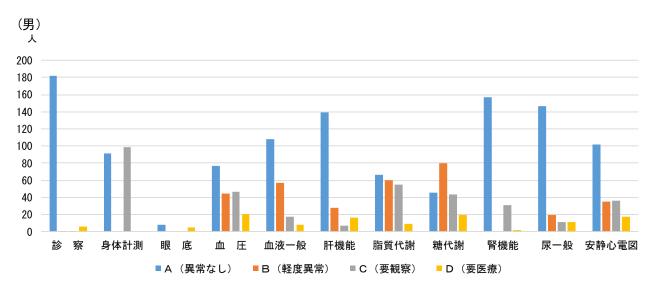
【年代別受記	診者数 】							(人)
性別	40~44歳	45~49歳	50~54歳	55~59歳	60~64歳	65~69歳	70~74歳	合計
男	2	5	3	2	3	36	58	109
女	4	7	12	9	18	77	64	191
合計	6	12	15	11	21	113	122	300
構成比	2.00%	4.00%	5. 00%	3. 66%	7. 00%	37. 67%	40.67%	100.00%

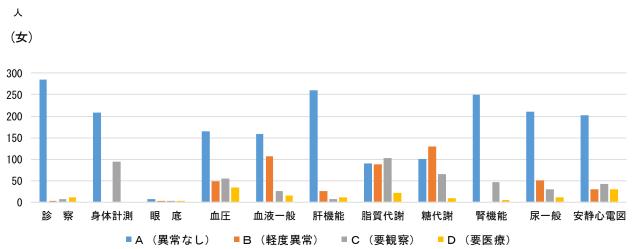






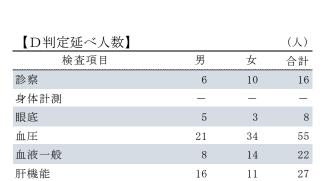
【検査結果(両	センター実	施分)】								(人)
判定	A(異常	なし)	B (軽度	異常)	C(要	観察)	D(要l	医療)	í	
刊た	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
診察	182	285	1	1	1	7	6	10	190	303
身体計測	91	209	-	_	99	94	-	-	190	303
眼底	8	7	0	2	0	1	5	3	13	13
血圧	77	165	45	49	47	55	21	34	190	303
血液一般	108	158	57	106	17	25	8	14	190	303
肝機能	139	260	28	25	7	7	16	11	190	303
脂質代謝	66	90	60	88	55	103	9	22	190	303
糖代謝	46	100	80	130	44	65	20	8	190	303
腎機能	157	251	-	-	31	47	2	5	190	303
尿一般	147	210	20	51	11	30	11	11	189	302
安静心電図	102	203	35	30	36	41	17	29	190	303

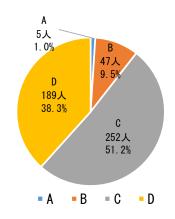




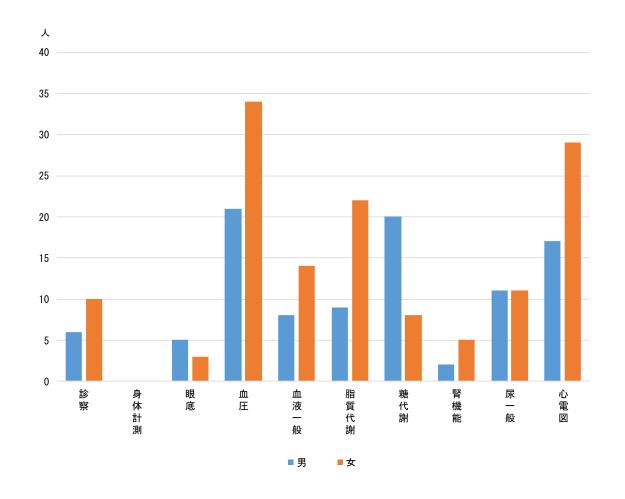
総合判定

				(人)
	判定	男	女	合計
Α	(異常なし)	3	2	5
В	(軽度異常)	18	29	47
С	(要観察)	89	163	252
D	(要医療)	80	109	189
	合計	190	303	493





			(人)
検査項目	男	女	合計
脂質代謝	9	22	31
糖代謝	20	8	28
腎機能	2	5	7
尿一般	11	11	22
心電図	17	29	46



【BMI・腹囲による判定(痩せ・肥満)】

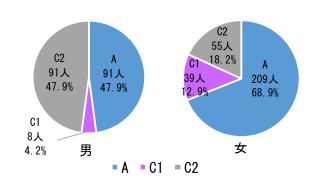
判定基準

A群(異常なし)

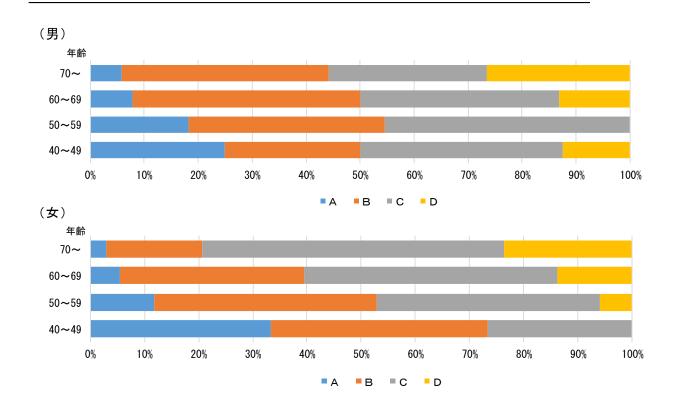
C1群 (要観察): BM I 18.4以下

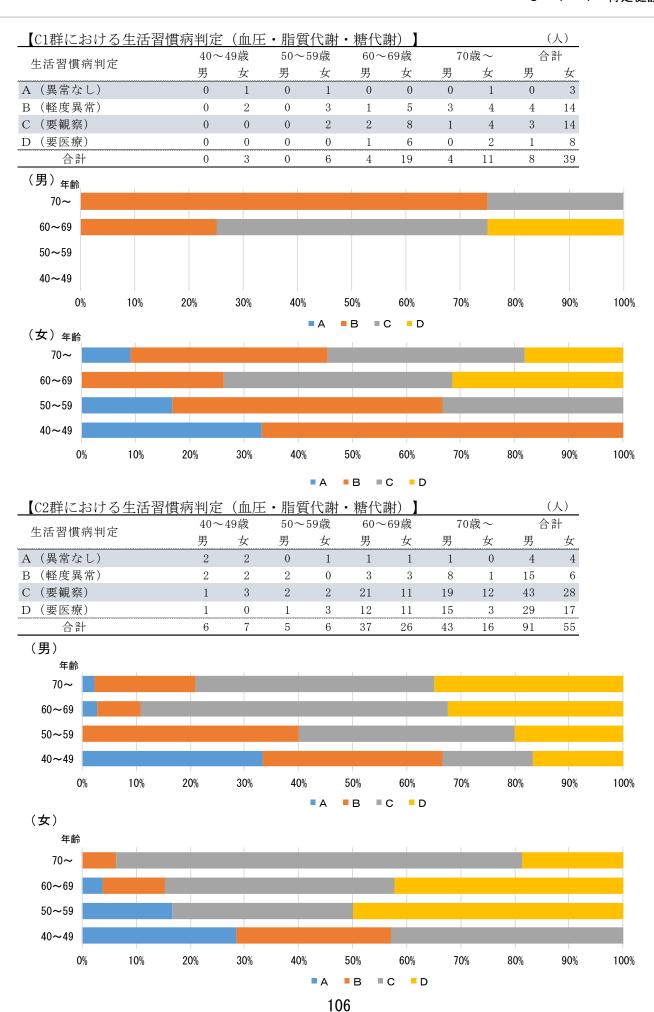
C2群 (要観察): BMI25.0以上 または 腹囲 (男:85.0cm以上、女:90.0cm以上)

				(人)
	判定	男	女	合計
A群	(異常なし)	91	209	300
C1群	(要観察)	8	39	47
C2群	(要観察)	91	55	146
	合計	190	303	493



【A群における生活習慣病判定(血圧・脂質代謝・糖代謝)】 (人) 50~59歳 60~69歳 70歳~ 合計 40~49歳 生活習慣病判定 男 女 男 女 男 女 男 女 男 女 A (異常なし) B (軽度異常) C (要観察) D (要医療) 合計

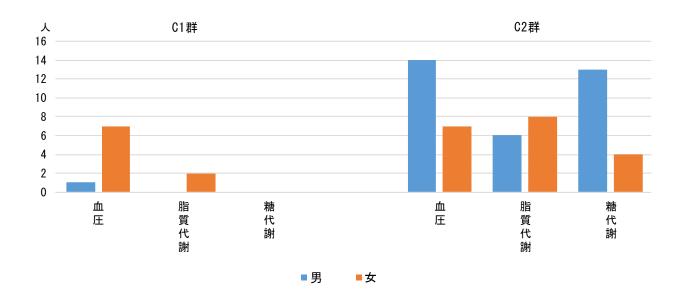




【生活習慣病判定D(要医療)におけるC1群とC2群の比較】

C1群			(人)
	男	女	合計
血圧	1	7	8
脂質代謝	0	2	2
糖代謝	0	0	0

C2群			(人)
	男	女	合計
血圧	14	7	21
脂質代謝	6	8	14
糖代謝	13	4	17



特定健診の受診者数は男性190人、女性303人で総受診者数は493人であり、総合判定別ではA(異常なし)が5人(1.0%)、B(軽度異常)が47人(9.5%)、C(要観察)が252人(51.2%)、D(要医療)が189人(38.3%)であった。血圧・心電図・脂質代謝の3項目でD(要医療)が多く、血圧が55人で、心電図が46人、脂質代謝が31人であった。

BMIと腹囲による判定(痩せ・肥満)

A群(異常なし)は300人(60.9%)、C1群(要観察)は47人(9.5%)、C2群(要観察)は146人(29.6%)であった。

各群における生活習慣病判定(血圧・脂質代謝・糖代謝)

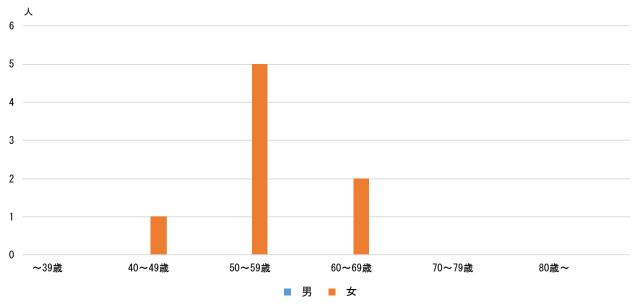
A群(異常なし)において、C (要観察)は男性32人、女性100人で合計132人(44.0%)、D (要医療)は男性15人、女性32人で合計47人(15.7%)であった。C1群(要観察)において、C (要観察)は男性3人、女性14人で合計17人(36.2%)、D (要医療)は男性1人、女性8人で合計9人(19.1%)であった。C2群(要観察)において、C (要観察)は男性43人、女性28人で合計71人(48.6%)、D (要医療)は男性29人、女性17人で合計46人(31.5%)であった。

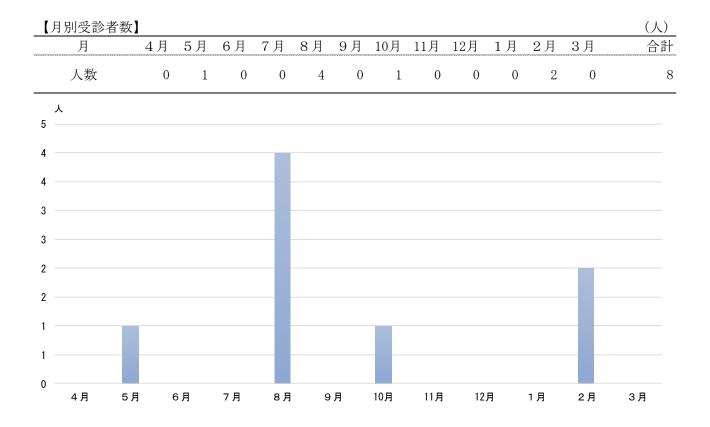
生活習慣病判定D(要医療)におけるC1群とC2群の比較

C1群(要観察)とC2群(要観察)において、D(要医療)と判定されたのは、C1群(要観察)では女性の血圧が多く、C2群(要観察)では男性の血圧、糖代謝で多かった。

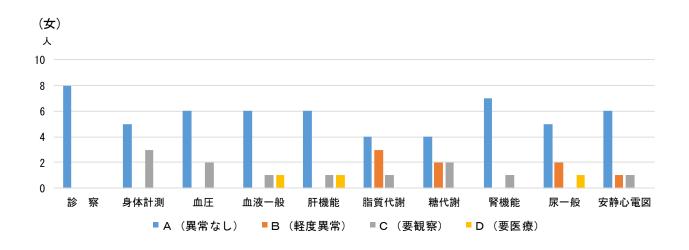
3-1-5 生活習慣病予防健診■

【年代別受診者数】							(人)
性別	~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70~79歳	80歳~	合計
男	0	0	0	0	0	0	0
女	0	1	5	2	0	0	8
合計	0	1	5	2	0	0	8
構成比	0.00%	12. 50%	62. 50%	25.00%	0.00%	0.00%	100.00%





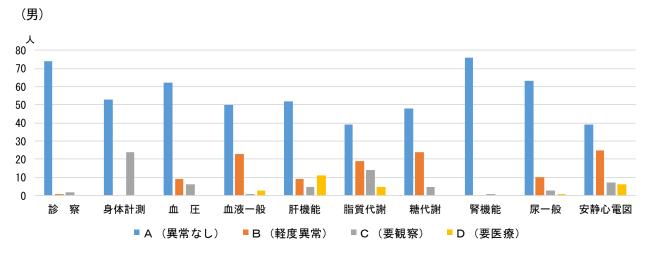
【検査結果】										(人)
判定	A (異常力	なし)	B(軽度	異常)	C (要	観察)	D(要	医療)	台	計
刊化	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
診察	0	8	0	0	0	0	0	0	0	8
身体計測	0	5	-	-	0	3	_	-	0	8
血 圧	0	6	0	0	0	2	0	0	0	8
血液一般	0	6	0	0	0	1	0	1	0	8
肝機能	0	6	0	0	0	1	0	1	0	8
脂質代謝	0	4	0	3	0	1	0	0	0	8
糖代謝	0	4	0	2	0	2	0	0	0	8
腎機能	0	7	-	-	0	1	0	0	0	8
尿一般	0	5	0	2	0	0	0	1	0	8
安静心電図	0	6	0	1	0	1	0	0	0	8

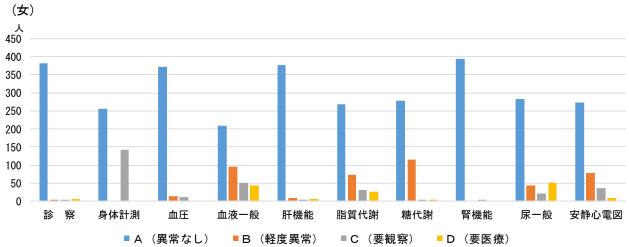


3-1-6 ヤング健診■

月別受診者 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合詞
人数	14	32	24	27	25	35	30	47	48	20	35	29	36
4月	5月	6月	7月	8月] 9	9月	10月	11月	12	!月	1月	2月	3月
						月	10月	11月	12	2月	1月	2月	
別受診者	f数(保健	センタ	一実施	i分)】									(人
			一実施			9月 0	10月		12月 0	1月	1月 2月 16	2月 3月 0	<u>(人</u> 合
月別受診者 月 人数	f数(保健 4月	センタ 5月	一実施 6月	i分) <u>】</u> 7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	<u>(人</u> 合
月別受診者 月 人数	f数(保健 4月	センタ 5月	一実施 6月	i分) <u>】</u> 7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	(人 合
月別受診者 月 人数	f数(保健 4月	センタ 5月	一実施 6月	i分) <u>】</u> 7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	(人 合
別受診者 月 人数	f数(保健 4月	センタ 5月	一実施 6月	i分) <u>】</u> 7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	<u>(人</u> 合
別受診者 月 人数	f数(保健 4月	センタ 5月	一実施 6月	i分) <u>】</u> 7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	<u>(人</u> 合
月別受診者 月 人数	f数(保健 4月	センタ 5月	一実施 6月	i分) <u>】</u> 7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	<u>(人</u> 合
月別受診者 月	f数(保健 4月	センタ 5月	一実施 6月	i分) <u>】</u> 7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	<u>(人</u> 合
月別受診者 月 人数	f数(保健 4月	センタ 5月	一実施 6月	i分) <u>】</u> 7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	<u>(人</u> 合
月別受診者 月 人数	f数(保健 4月	センタ 5月	一実施 6月	i分) <u>】</u> 7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	3月 (人)
<u>別受診者</u> 月 人数	f数(保健 4月	センタ 5月	一実施 6月	i分) <u>】</u> 7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	<u>(人</u> 合

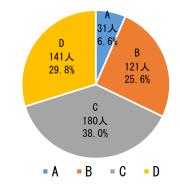
【検査結果(両センター実施分)】										(人)
الزرا وشيء	A (異常	なし)	B(軽度	異常)	C(要	観察)	D (要医療)		合計	
判定	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
診察	74	383	1	2	2	4	0	7	77	396
身体計測	53	255	-	-	24	141	-	-	77	396
血圧	62	371	9	14	6	11	0	0	77	396
血液一般	50	208	23	96	1	50	3	42	77	396
肝機能	52	377	9	9	5	4	11	6	77	396
脂質代謝	39	268	19	72	14	31	5	25	77	396
糖代謝	48	277	24	114	5	4	0	1	77	396
腎機能	76	394	-	_	1	2	0	0	77	396
尿一般	63	282	10	43	3	20	1	50	77	395
安静心電図	39	274	25	79	7	35	6	8	77	396





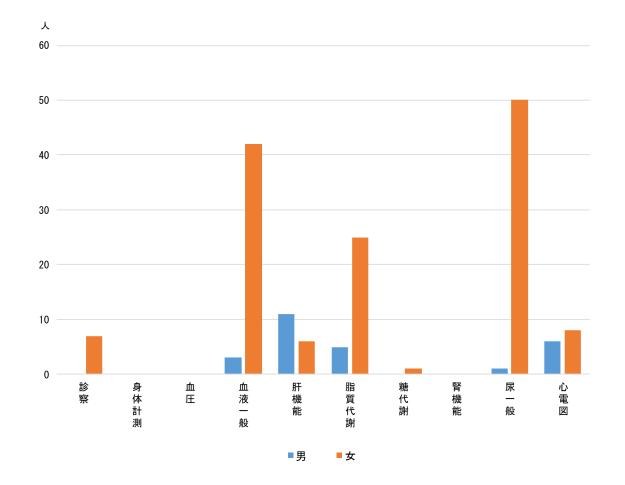
総合判定

				(人)
	判定	男	女	合計
Α	(異常なし)	3	28	31
В	(軽度異常)	24	97	121
С	(要観察)	28	152	180
D	(要医療)	22	119	141
	合計	77	396	473



【D判定延べ人数】			(人)
検査項目	男	女	合計
診察	0	7	7
身体計測	_	_	_
血圧	0	0	0
血液一般	3	42	45
肝機能	11	6	17

			(人)
検査項目	男	女	合計
脂質代謝	5	25	30
糖代謝	0	1	1
腎機能	0	0	0
尿一般	1	50	51
心電図	6	8	14



【BMI・腹囲による判定(痩せ・肥満)】

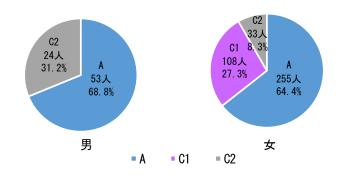
判定基準

A群(異常なし)

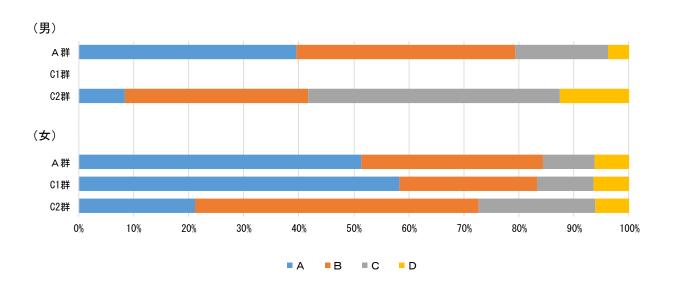
C1群 (要観察) : BM I 18.4以下

C2群 (要観察) : BMI 25.0以上 または 腹囲 (男:85.0cm以上、女:90.0cm以上)

				(人)
	判定	男	女	合計
	(異常なし)	53	255	308
C1群	(要観察)	0	108	108
C2群	(要観察)	24	33	57
	合計	77	396	473



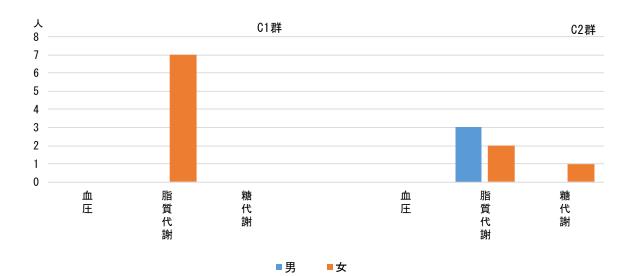
【各群における生活習慣病判定	(血圧・	脂質代謝	• 糖代謝)]				(人)	
生活習慣病判定		A群		C1群		C 2群		合計	
生石百俱州刊足	男	女	男	女	男	女	男	女	
A(異常なし)	21	131	0	63	2	7	23	201	
B (軽度異常)	21	84	0	27	8	17	29	128	
C (要観察)	9	24	0	11	11	7	20	42	
D (要医療)	2	16	0	7	3	2	5	25	
合計	53	255	0	108	24	33	77	396	



【生活習慣病判定D(要医療)におけるC1群とC2群の比較】

C1群			(人)
	男	女	合計
血圧	0	0	0
脂質代謝	0	7	7
糖代謝	0	0	0

C2群			(人)
	男	女	合計
血圧	0	0	0
脂質代謝	3	2	5
糖代謝	0	1	1



ヤング健診の受診者数は男性77人、女性396人で総受診者数は473人であり、総合判定別ではA(異常なし)が31人(6.6%)、B(軽度異常)が121人(25.6%)、C(要観察)が180人(38.0%)、D(要医療)が141人(29.8%)であった。尿一般・血液一般・脂質代謝の3項目でD(要医療)が多く、尿一般が51人、血液一般が45人、脂質代謝が30人であった。

BMIと腹囲による判定(痩せ・肥満)

A群(異常なし)は308人(65.1%)、C1群(要観察)は、108人(22.8%)、C2群(要観察)は57人(12.1%)であった。

各群における生活習慣病判定(血圧・脂質代謝・糖代謝)

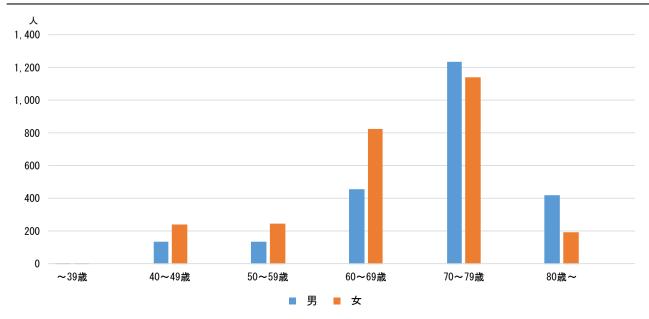
A群(異常なし)において、C (要観察)は男性9人、女性24人で合計33人 (10.7%)、D (要医療)は男性2人、女性16人で合計18人 (5.8%)、C1群 (要観察)において、C (要観察)は男性0人、女性11人で合計11人 (10.2%)、D (要医療)は男性0人、女性7人で合計7人(6.5%)、C2群 (要観察)において、C (要観察)は男性11人、女性

生活習慣病判定D(要医療)におけるC1群とC2群の比較

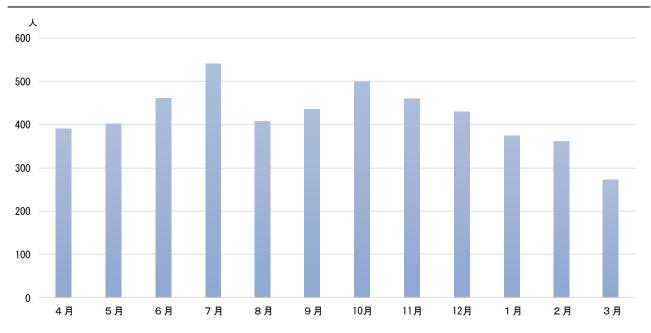
C1群(要観察)とC2群(要観察)においてD(要医療)と判定されたのは、脂質代謝と糖代謝であった。

3-1-7 骨密度検査■

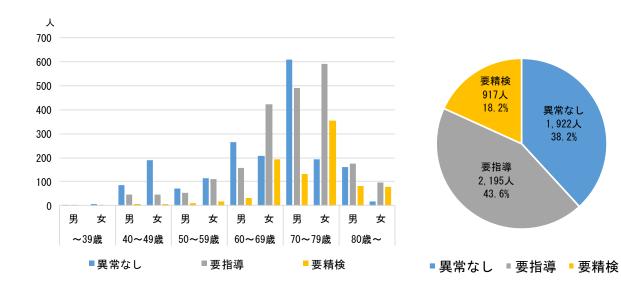
【年代別受診者数】							(人)
性別	~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70~79歳	80歳~	合計
男	2	138	135	455	1, 233	418	2, 381
女	6	243	244	826	1, 142	192	2, 653
合計	8	381	379	1, 281	2, 375	610	5, 034
構成比	0.16%	7. 57%	7. 53%	25. 44%	47. 18%	12. 12%	100.00%



【月別受診者数]												(人)
月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
人数	390	402	461	541	408	436	499	459	430	374	361	273	5, 034

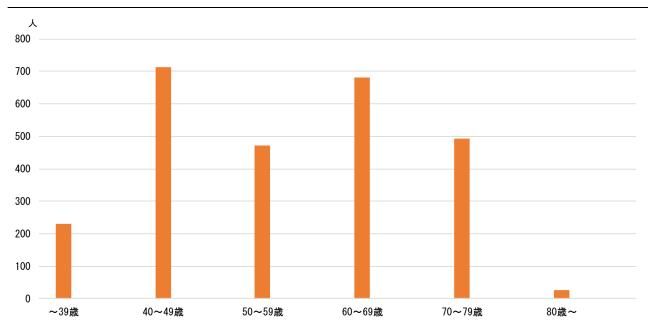


【検査結果】														(人)
判定	~	39歳	40~	49歳	50~	59歳	60~	-69歳	70	~79歳	80)歳~	,	合計
刊化	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
異常なし	1	5	87	190	72	115	265	209	608	193	161	16	1, 194	728
要指導	1	1	45	47	52	110	158	424	492	593	176	96	924	1,271
要精検	0	0	6	6	11	19	32	193	133	356	81	80	263	654
合計	2	6	138	243	135	244	455	826	1, 233	1, 142	418	192	2, 381	2,653

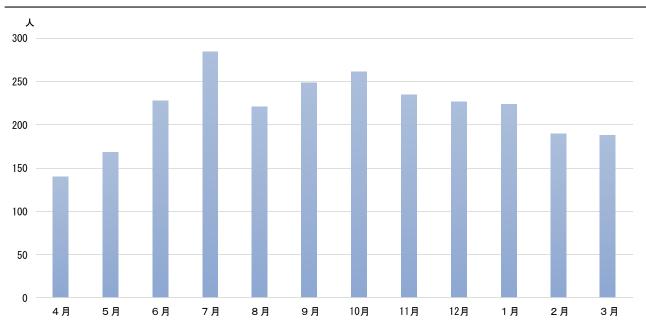


3-1-8 乳がん検査■

【年代別受診者数】							(人)
年齢	~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70~79歳	80歳~	合計
人数	229	714	472	681	493	25	2, 614
構成比	8.76%	27. 31%	18.06%	26.05%	18.86%	0. 96%	100.00%



【月別受診者数]												(人)
月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
人数	140	168	228	284	221	248	261	235	227	224	190	188	2, 614

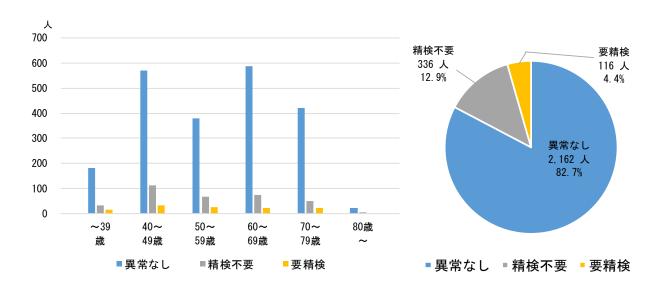


年度別精密検査分析

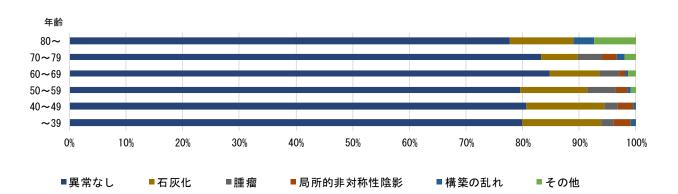
年度	ITT I		精検受診者数	精検受診率	精密核	查結界	具(人)	がん発見率	陽性反応	
十尺	(人)	(人)	(%)	(人)	(%)	異常なし	がん	がん以外	(%)	的中度(%)
27	1,970	162	8. 22	149	91. 98	83	7	59	0.36	4. 32
28	2,738	175	6. 39	154	88.00	70	11	73	0.40	6. 29
29	2,734	173	6. 33	157	90.75	61	5	91	0.18	2.89
30	2,749	132	4.80	120	90.91	48	11	61	0.40	8. 33
1	2,614	116	4. 44	107	92. 24	40	10	57	0.38	8.62



【検査結果】							(人)
判定	~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70~79歳	80歳~	合計
異常なし	183	570	381	587	420	21	2, 162
精検不要	32	111	66	73	50	4	336
要精検	14	33	25	21	23	0	116
合計	229	714	472	681	493	25	2,614

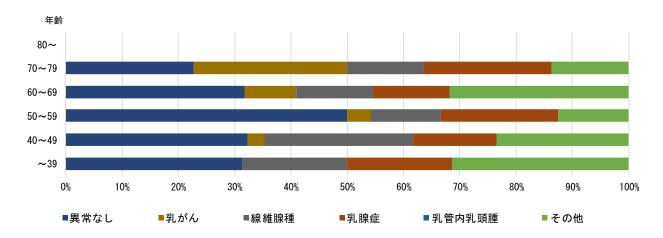


【所見】							(人)
所見	~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70~79歳	80歳~	合計
異常なし	183	570	381	587	420	21	2, 162
石灰化	32	98	57	60	32	3	282
腫瘤	5	16	24	25	22	0	92
局所的非対称性陰影	7	20	10	7	13	0	57
構築の乱れ	2	3	3	4	7	1	20
その他	0	0	4	9	10	2	25



【精密検査結果】							(件)
年齢	~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70~79歳	80歳~	合 計
要精検者数	14	33	25	21	23	0	116
精検受診者数	14	31	22	20	20	0	107
異常なし	5	11	12	7	5	0	40
乳がん	0	1	1	2	6	0	10
線維腺腫	3	9	3	3	3	0	21
乳腺症	3	5	5	3	5	0	21
乳管内乳頭腫	0	0	0	0	0	0	0
その他	5	8	3	7	3	0	26

複数回答あり



乳がん検査

【精密検査結果5年	三比較 】				(人)
年度	H27年	H28年	H29年	H30年	R1年
要精検者数	162	175	173	132	116
精検受診者数	149	154	157	120	107
精検受診率(%)	92.0	88. 0	90.8	90.9	92. 2
		(上段)回	答数 (下段)回]答内訳率	
異常なし	83	70	61	48	40
共吊なし	43. 23%	42.42%	35. 06%	36. 36%	33. 90%
乳がん	7	11	5	11	10
孔がん	3.65%	6. 67%	2.87%	8.33%	8.47%
始	20	26	32	19	21
線維腺腫	10. 42%	15. 76%	18. 39%	14. 39%	17.80%
刘 的 心	23	25	37	25	21
乳腺症	11. 98%	15. 15%	21. 26%	18.94%	17.80%
可答中可语质	2	0	0	1	0
乳管内乳頭腫	1.04%	0.00%	0.00%	0.76%	0.00%
7- 11h	57	33	39	28	26
その他	29.69%	20.00%	22. 41%	21. 21%	22. 03%

乳がん検査の総受診者数は2,614人で、「異常なし」は2,162人(82.7%)、「精検不要」は336人 (12.9%)、「要精検」は116人(4.4%)であった。

「要精検」のうち精検受診者数は107人であり、精検受診率は92.2%であった。 また、がん発見率は0.38%、陽性反応的中度は8.62%であった。

80歳~

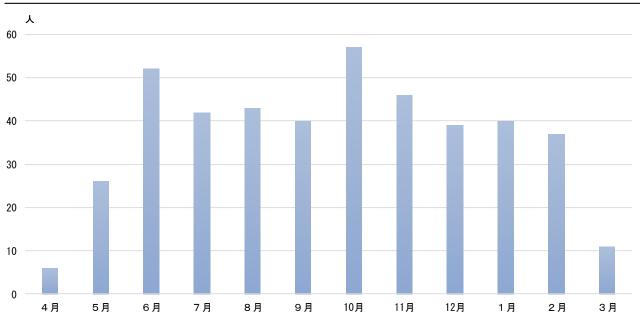
【年代別受診者							(人)
年齢	~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70~79歳	80歳~	合計
人数	36	110	107	81	87	18	439
人 120							
120							
100 —							
80 —							
60							
40							
20							

【月別受診者数	【月別受診者数(医師会依頼による乳房X線撮影)】												(人)
月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
人数	6	26	52	42	43	40	57	46	39	40	37	11	439

60~69歳

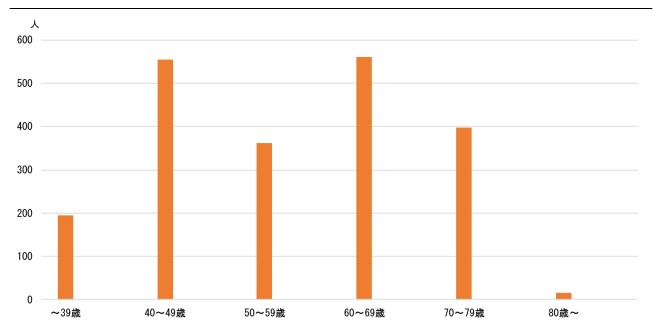
70~79歳

50~59歳

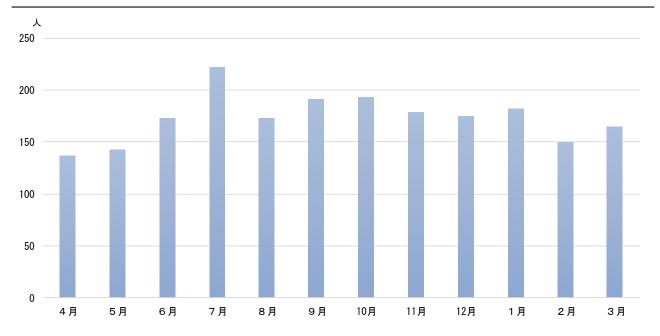


3-1-9 子宮がん検査■

【年代別受診者数】							(人)
年齢	~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70~79歳	80歳~	合計
人数	194	555	361	560	397	15	2, 082
構成比	9. 32%	26. 65%	17. 34%	26. 90%	19.07%	0.72%	100.00%



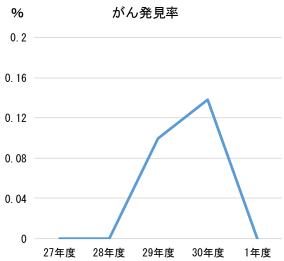
【月別受診者数													(人)
月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
人数	137	142	173	222	173	191	193	179	175	182	150	165	2, 082



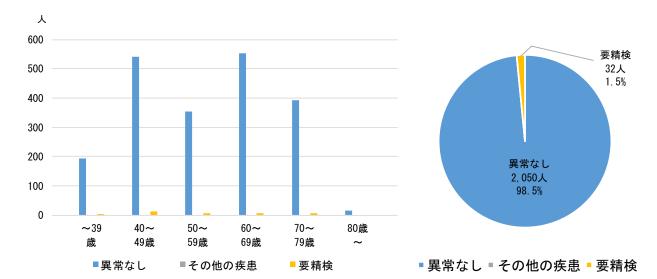
年度別精密検査分析

左连	年度 受診者数 要精検者		要精検率	精検受診者数	精検受診率	精密核	食査結 男	早(人)	がん発見率	陽性反応
	(人)	(人)	(%)	(人)	(%)	異常なし	がん	がん以外	(%)	的中度(%)
27	1, 217	1	0.08	1	100.00	0	0	1	0.00	0.00
28	1,879	5	0.27	2	40.00	1	0	1	0.00	0.00
29	2,004	19	0. 95	16	84. 21	6	2	8	0.10	10. 53
30	2, 177	30	1.38	21	70.00	7	3	11	0.14	10.00
1	2, 082	32	1. 54	23	71.88	8	0	15	0.00	0.00



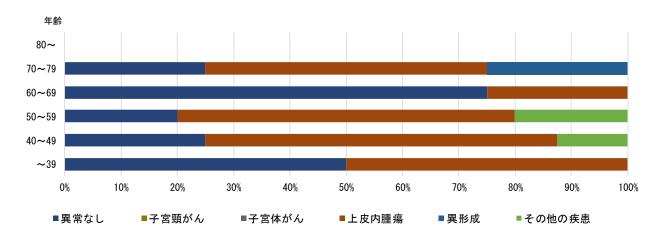


【検査結果】							(人)
判定	~39歳	40~49歳		60~69歳	70~79歳	80歳~	合計
異常なし	192	542	355	554	392	15	2,050
その他の疾患	0	0	0	0	0	0	0
要精検	2	13	6	6	5	0	32
合計	194	555	361	560	397	15	2, 082



【精密検査結果】							(件)
年齢	~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70~79歳	80歳~	合 計
要精検者数	2	13	6	6	5	0	32
精検受診者数	2	8	5	4	4	0	23
 異常なし	1	2	1	3	1	0	8
子宮頸がん	0	0	0	0	0	0	0
子宮体がん	0	0	0	0	0	0	0
上皮内腫瘍	1	5	3	1	2	0	12
異形成	0	0	0	0	1	0	1
その他のがん	0	0	0	0	0	0	0
その他の疾患	0	1	1	0	0	0	2

複数回答あり



【精密検査結果5年	F比較 】				(人)
年度	H27年	H28年	H29年	H30年	R1年
要精検者数	1	5	19	30	32
精検受診者数	1	2	16	21	23
精検受診率(%)	100.0	40.0	84. 2	70. 0	71. 9
		(上段) 回	答数 (下段)回	可答内訳率	
異常なし	0	1	6	7	8
共吊なし	0.00%	50.00%	37. 50%	33. 33%	34. 78%
フウズが	0	0	2	3	0
子宮頸がん	0.00%	0.00%	12. 50%	14. 29%	0.00%
フウはぶり	0	0	0	0	0
子宮体がん	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%
1. 中山時度	0	0	5	8	12
上皮内腫瘍	0.00%	0.00%	31. 25%	38. 10%	52. 17%
H 11% 1-12	1	0	0	2	1
異形成	0.00%	0.00%	0.00%	9. 52%	4. 35%
7. 0/h 038)	0	0	0	0	0
その他のがん	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%
7.の仲の広中	0	1	3	1	2
その他の疾患	0.00%	50.00%	18. 75%	4. 76%	8. 70%

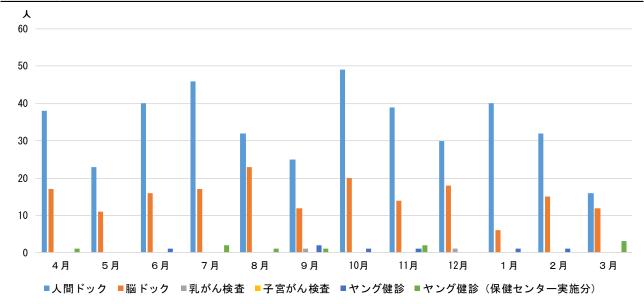
子宮がん検査の総受診者数は2,082人で、「異常なし」は2,050人(98.5%)、「その他の疾患」は0人(0%)、「要精検」は32人(1.5%)であった。

「要精検」のうち精検受診者数は23人であり、精検受診率は71.9%であった。 なお、精密検査結果でがんと診断された者はいなかった。

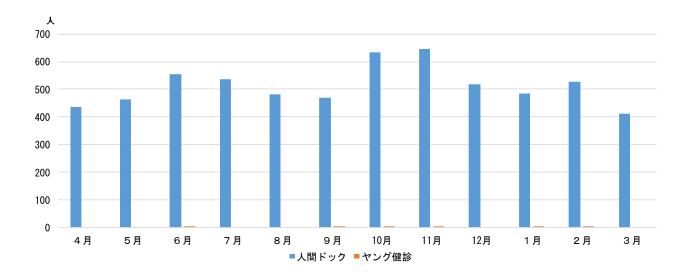
3-1-10 指導実施状況■

人間ドックの結果は、受診当日に医師が身体計測値、血圧値、血液・尿検査値等の結果説明を行い、その後、必要に応じて保健師、管理栄養士が個別保健指導を行っている。健診結果報告書は後日郵送し、希望者は後日、医師から結果説明を受ける。

【医師による後日結果説明実施者数】												(人)	
月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
人間ドック	38	23	40	46	32	25	49	39	30	40	32	16	410
脳ドック	17	11	16	17	23	12	20	14	18	6	15	12	181
乳がん検査	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	2
子宮がん検査	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヤング健診	0	0	1	0	0	2	1	1	0	1	1	0	7
ヤング健診 (保健センター実施分)	1	_	_	2	1	1	_	2	_	_	_	3	10
合計	56	34	57	65	56	41	70	56	49	47	48	31	610

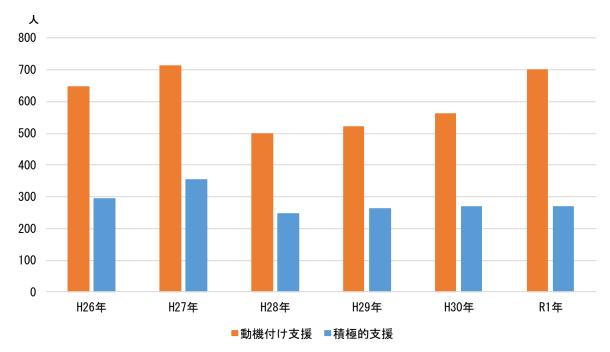


【保健師、管理栄養士	による	個別係	限健指導	享実施	者数】								(人)
月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
人間ドック	437	462	555	537	483	469	635	647	517	485	526	411	6, 164
ヤング健診	0	0	1	0	0	2	1	1	0	1	1	0	7
合計	437	462	556	537	483	471	636	648	517	486	527	411	6, 171



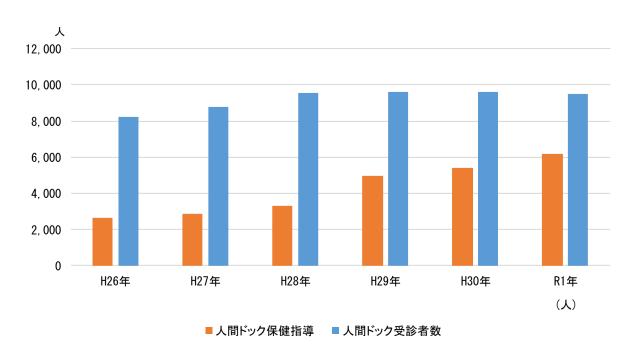
【特定保健指導実施者数の推移(総合保健医療センター実施分)】

【特定保健指導	享施者数の推移	(総合保健医	医療センタ	一実施分)		(人)
年度	H26年	H27年	H28年	H29年	H30年	R1年
動機付け支援	646	711	500	519	563	699
積極的支援	293	355	248	263	270	268
合計	939	1,066	748	782	833	967



【人間ドック受診者への保健指導数の推移】

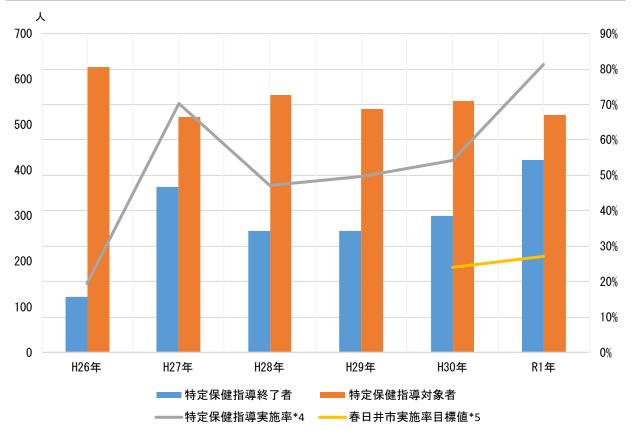
(人) 年度 H28年 R1年 H26年 H27年 H29年 H30年 2, 650 人間ドック保健指導 2,886 3, 328 6, 164 4,978 5, 406 人間ドック受診者数 8,200 8,781 9,625 9,631 9,476 9,566



【特定保健指導実施率の推移】

(%)(人)

年度	H26年	H27年	H28年	H29年	H30年	R1年
特定保健指導終了者	121	363	267	266	299	423
特定保健指導対象者	626	517	565	535	552	521
特定保健指導実施率*4	19.33%	70.21%	47.26%	49.72%	54. 17%	81. 19%
春日井市実施率目標値*5					24.00%	27.00%



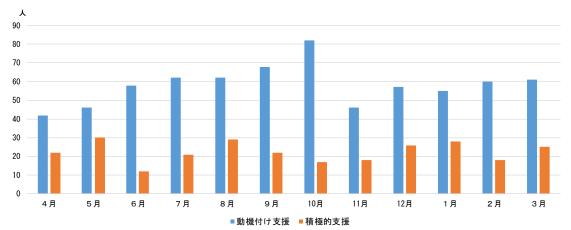
平成26年6月に総合保健医療センターが開所した時から、人間ドック受診者のうち、特定健診対象者に対し特定保健指導の初回面接を当日に実施している。

特定保健指導実施率を平成26年度と令和元年度を比較すると、19.33%から81.19%へと著しく増加している。年々制度の定着が図られ、特定保健指導対象者の約8割は特定保健指導を終了できている。

特定健診・特定保健指導の制度発足から10年が経過し、春日井市国民健康保険特定健康 診査等実施計画(第3期)で定められた実施率目標値を大きく上回っている。

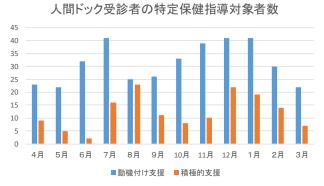
- *4 特定保健指導実施率とは、「当該年度の動機付け支援・積極的支援の終了者」の数を、「当該年度の健診受診者のうち、階層化により動機付け支援・積極的支援の対象とされた者」の数で除した割合
- *5 春日井市実施率目標値は、春日井市国民健康保険特定健康診査等実施計画 (第3期2018~2023年)による

【特定保健指導実施	者数】												(人)
月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
動機付け支援	42	46	58	62	62	68	82	46	57	55	60	61	699
積極的支援	22	30	12	21	29	22	17	18	26	28	18	25	268
合計	64	76	70	83	91	90	99	64	83	83	78	86	967



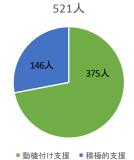
【人間ドック受診者の特定保健指導対象者数】													(人)
月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3 月	合計
動機付け支援	23	22	32	41	25	26	33	39	41	41	30	22	375
積極的支援	9	5	2	16	23	11	8	10	22	19	14	7	146
合計	32	27	34	57	48	37	41	49	63	60	44	29	521

_【初回面接実施者数	(保健セン	/ ター実	施分含	む)]									(人)
月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3 月	合計
動機付け支援	15	14	26	33	22	21	30	34	37	32	26	21	311
積極的支援	8	5	4	13	19	9	7	8	21	16	12	7	129
合計	23	19	30	46	41	30	37	42	58	48	38	28	440









特定保健指導対象者の内訳